

# 「市民活動」に関する 市民活動団体アンケート 報告書

(平成 30 年 7 月 26 日～8 月 24 日調査)

I	調査の設計	1
II	総括	2
III	質問ごとの内容	3
IV	フリーアンサー項目	20
V	調査票	37





# I 調査の設計

## 1 アンケート調査の目的

佐久市では、市民と行政が、それぞれの役割と責任を認識しながら、地域の特徴を生かした魅力あふれる協働のまちづくりを行うため、「佐久市協働のまちづくり計画」に基づき、協働のまちづくりの施策を推進しています。

協働のまちづくりを推進するため、佐久市市民活動サポートセンター（以下、サポセンといいます。）などの活動拠点の整備をはじめ、佐久市まちづくり活動支援金（以下、支援金といいます。）の創設など、市民や市民活動団体の自主的・自発的、自立的な活動の活性化に向け、財政的な支援も含めた取組を進めています。

こうした点を踏まえ、このアンケートは次の3つの目的により実施します。

- （1）市民活動団体の活動状況及び課題、問題点などについて把握し、協働のまちづくりを推進するための基礎資料とする。
- （2）サポセンの利用状況、効果、今後充実して欲しい機能など把握し、今後の運営に生かしていく。
- （3）支援金の利用状況、内容、支援金の改善点などを把握し、事業のあり方を検討するための基礎資料とする。

## 2 調査の設計

### ●調査対象

サポセン登録団体、公民館の自主学習グループ、NPO法人、佐久市まちづくり活動支援金活用団体の474団体

### ●調査方法

郵送

### ●調査期間

平成30年7月26日～8月24日

### ●有効回答

250団体（回収率52.7%）

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

## II 総括

### I 「団体の状況」について

今回のアンケート回答団体のうち、月1～2回活動している団体が半数以上を占めていました。

また、60.0%の団体が課題、問題点を抱えており、その多くの団体が、「会員・メンバーの確保」を上げ、続いて「活動資金の確保」、「活動の継続」となっています。

しかし、「課題、問題点を抱えているがどこへも相談に行かない」団体は、回答団体（250団体）のうち46.0%あり、14.0%の団体は、「自分達で解決できた」と回答しています。

### II 「佐久市市民活動サポートセンター」について

サポセンの認知度については、回答団体（250団体）のうち34.8%の団体が「知らない」と回答しています。サポセンを「知っているが利用していない」団体は、33.6%となっており、サポセンを「知らない」と回答した団体と合わせると、68.4%がサポセンを利用していないこととなり、より一層の広報活動に努める必要があります。

また、サポートセンターを利用する理由は、「印刷機等があること」を上げ、続いて「団体の情報発信」、「市民活動に関する情報が得られる」となっており、今後充実して欲しい機能としては、「情報収集・提供」、「情報発信」、「協働コーディネート」が上位3件となっています。

### III 「佐久市まちづくり活動支援金」について

支援金の認知度については、「知らない」、「聞いたことはあるけど、内容がわからない」と回答した団体を合わせると58.4%となっています。

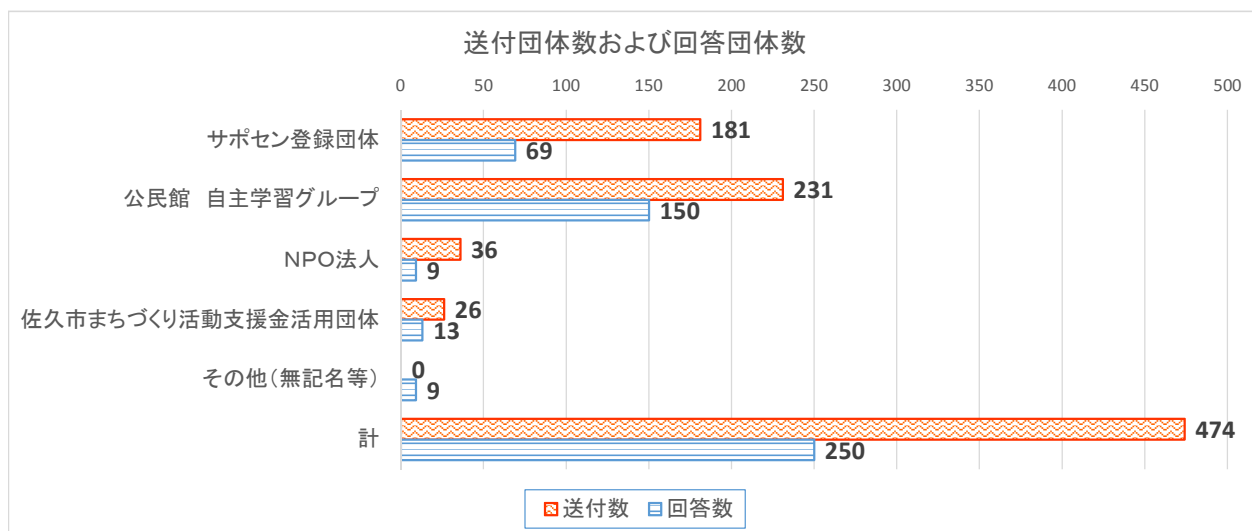
また、「支援金を活用したことがある団体」は、回答団体（250団体）のうち、25団体でした。

支援金を活用したことがある25団体のうち、56.0%の団体が、「金額、回数、内容」について「見直した方がよい」と回答いただき、「改善してほしい点」などについて、ご意見をいただいています。

# 「市民活動」に関する市民活動団体アンケート調査集計結果報告書

## ■団体の種別及び団体数

団体の種別	送付数	回答数	割合
サポセン登録団体	181	69	38.1%
公民館 自主学習グループ	231	150	64.9%
NPO法人	36	9	25.0%
佐久市まちづくり活動支援金活用団体	26	13	50.0%
その他(無記名等)	0	9	0.0%
計	474	250	52.7%

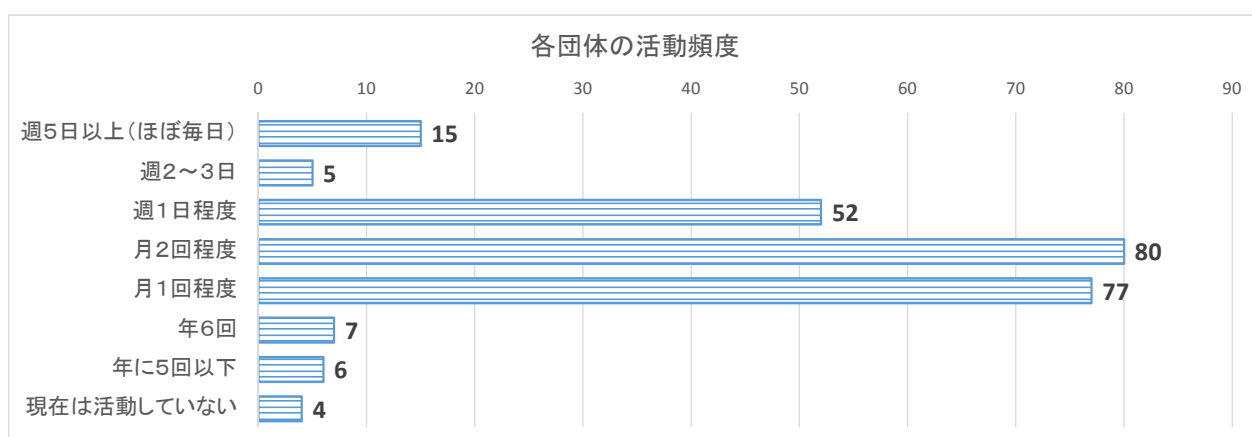


## I. 「団体の状況」について

問1 貴団体の活動頻度についてお答えください。

	回答数	割合
週5日以上(ほぼ毎日)	15	6.0%
週2~3日	5	2.0%
週1日程度	52	20.8%
月2回程度	80	32.0%
月1回程度	77	30.8%
年6回	7	2.8%
年に5回以下	6	2.4%
現在は活動していない	4	1.6%

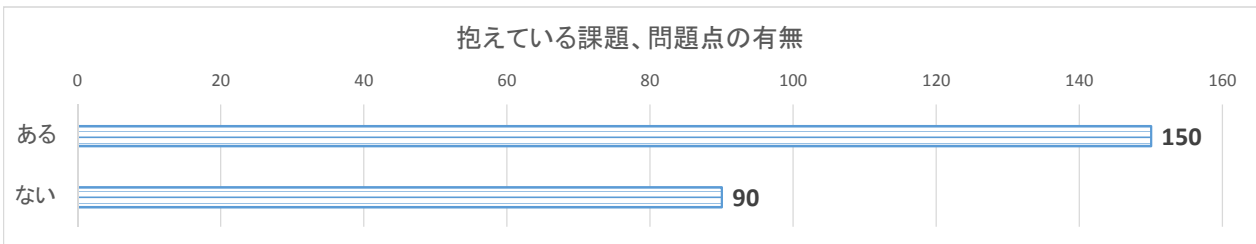
(250団体 うち未回答4団体)



問2 貴団体の活動上、抱えている課題、問題点がありますか。

	回答数	割合
ある	150	60.0%
ない	90	36.0%

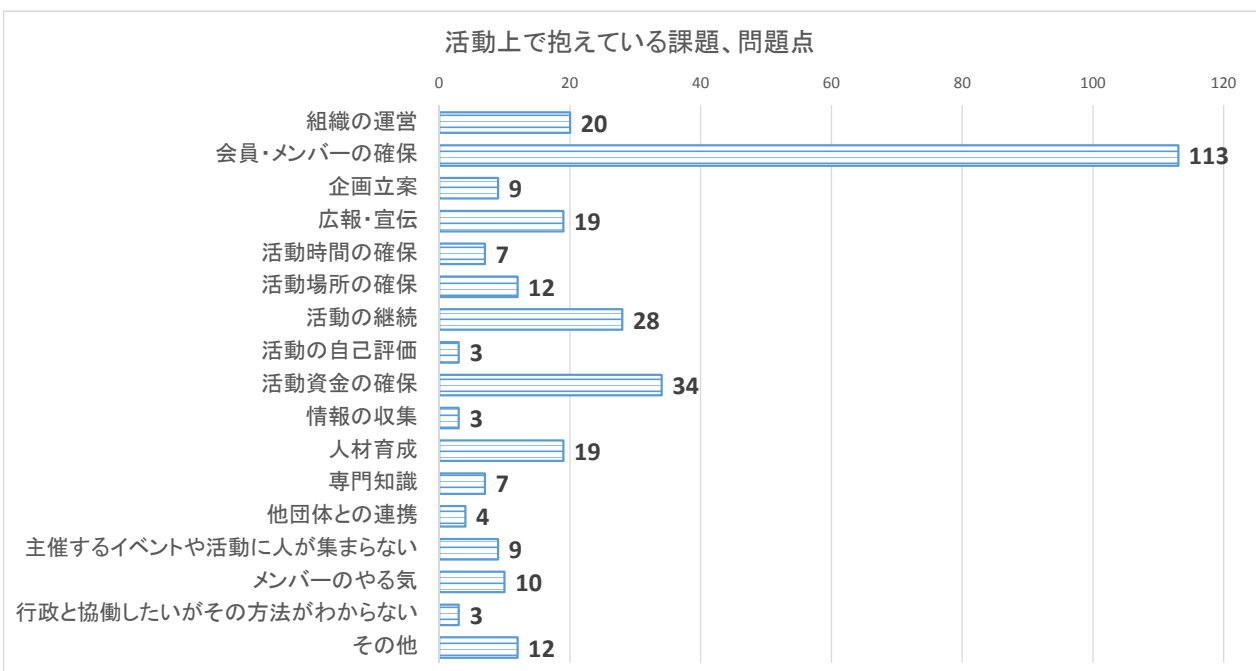
(250団体 うち未回答10団体)



問3 「問2」で「ある」と回答された方にお聞きします。  
活動上で抱えている課題、問題点は何ですか。(複数回答可)

	回答数	割合
組織の運営	20	13.3%
会員・メンバーの確保	113	75.3%
企画立案	9	6.0%
広報・宣伝	19	12.7%
活動時間の確保	7	4.7%
活動場所の確保	12	8.0%
活動の継続	28	18.7%
活動の自己評価	3	2.0%
活動資金の確保	34	22.7%
情報の収集	3	2.0%
人材育成	19	12.7%
専門知識	7	4.7%
他団体との連携	4	2.7%
主催するイベントや活動に人が集まらない	9	6.0%
メンバーのやる気	10	6.7%
行政と協働したいがその方法がわからない	3	2.0%
その他	12	8.0%

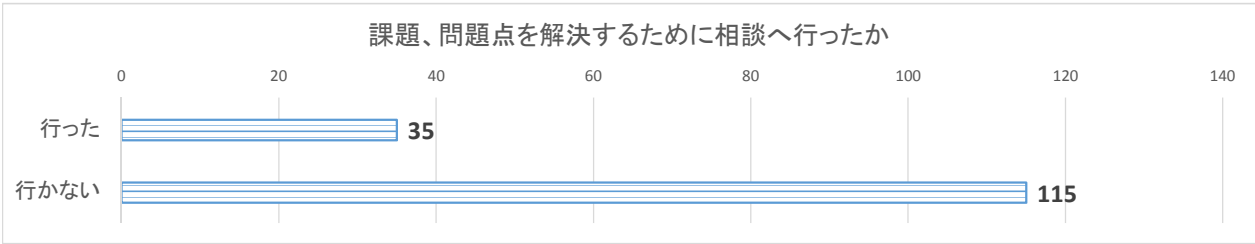
※割合の分母は問2で「課題がある」を選んだ方(150団体)



問4 課題、問題点を解決するために、どこかへ相談に行きましたか。

	回答数	割合
行った	35	23.3%
行かない	115	76.7%

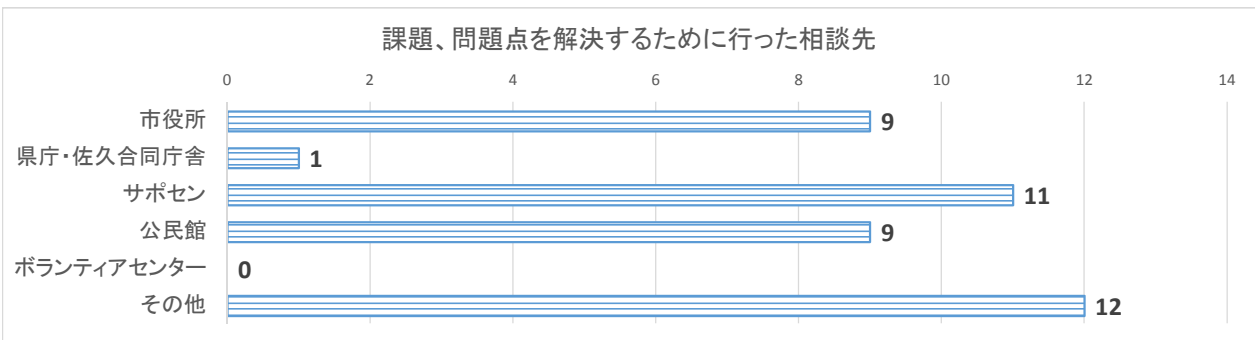
※割合の分母は問2で「課題がある」を選んだ方(150団体)



問5 「問4」で「行った」と回答された方にお聞きます。  
どちらに相談に行きましたか。(複数回答可)

	回答数	割合
市役所	9	25.7%
県庁・佐久合同庁舎	1	2.9%
サポセン	11	31.4%
公民館	9	25.7%
ボランティアセンター	0	0.0%
その他	12	34.3%

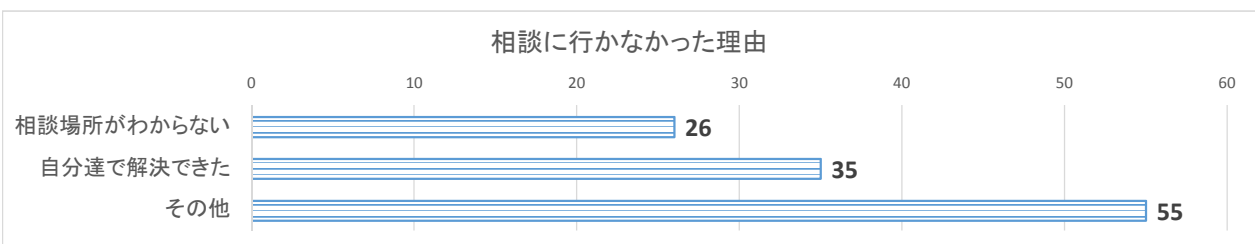
※割合の分母は問4で「行った」を選んだ方(35団体)



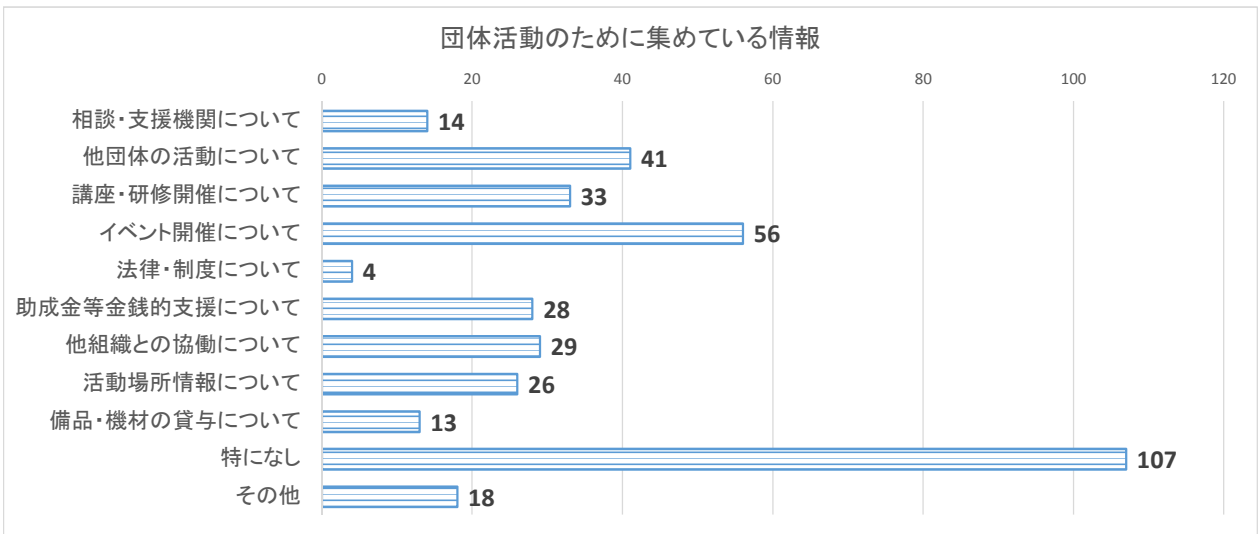
問6 「問4」で「行かない」と回答された方にお聞きます。  
相談に行かなかった理由は何ですか。

	回答数	割合
相談場所がわからない	26	22.6%
自分達で解決できた	35	30.4%
その他	55	47.8%

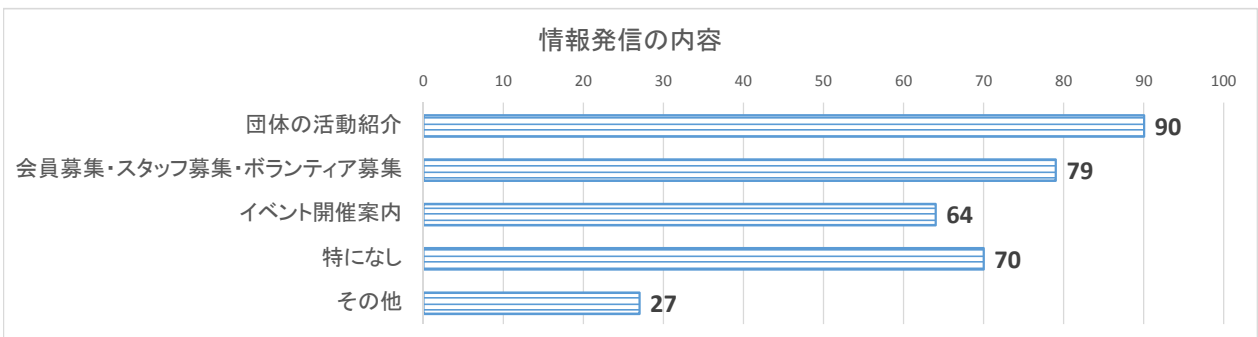
※割合の分母は問4で「行かない」を選んだ方(115団体)



問8 団体活動のために、どのような情報を集めていますか。(複数回答可)	回答数	割合
相談・支援機関について	14	5.6%
他団体の活動について	41	16.4%
講座・研修開催について	33	13.2%
イベント開催について	56	22.4%
法律・制度について	4	1.6%
助成金等金銭的支援について	28	11.2%
他組織との協働について	29	11.6%
活動場所情報について	26	10.4%
備品・機材の貸与について	13	5.2%
特になし	107	42.8%
その他	18	7.2%

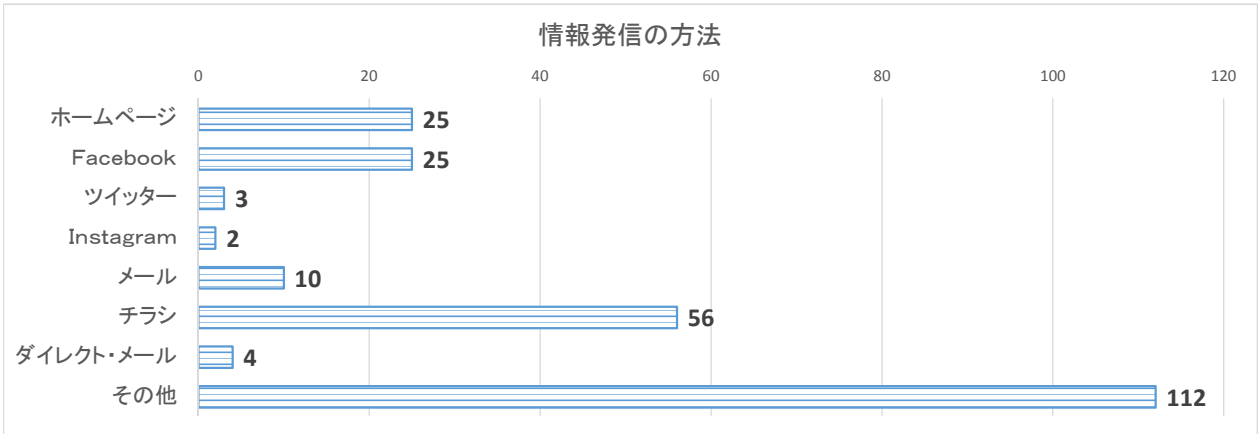


問9 貴団体からどのような情報を発信していますか。(複数回答可)	回答数	割合
団体の活動紹介	90	36.0%
会員募集・スタッフ募集・ボランティア募集	79	31.6%
イベント開催案内	64	25.6%
特になし	70	28.0%
その他	27	10.8%





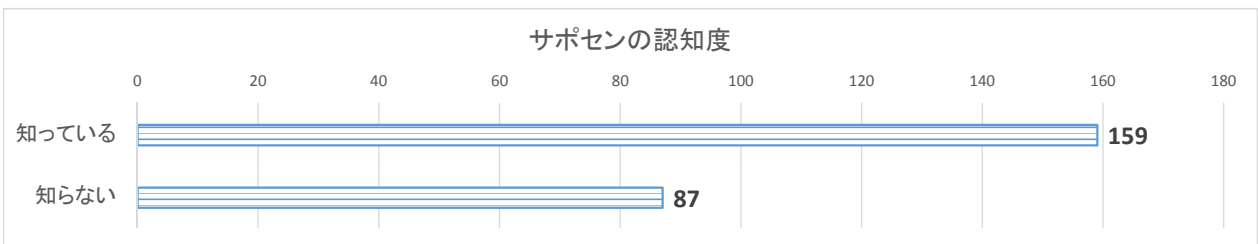
問10 貴団体ではどのような方法で情報発信をしていますか。(複数回答可)	回答数	割合
ホームページ	25	10.0%
Facebook	25	10.0%
ツイッター	3	1.2%
Instagram	2	0.8%
メール	10	4.0%
チラシ	56	22.4%
ダイレクト・メール	4	1.6%
その他	112	44.8%



## II. 「佐久市市民活動サポートセンター」について ※佐久市市民活動サポートセンター(以下、サポセンといいます。)

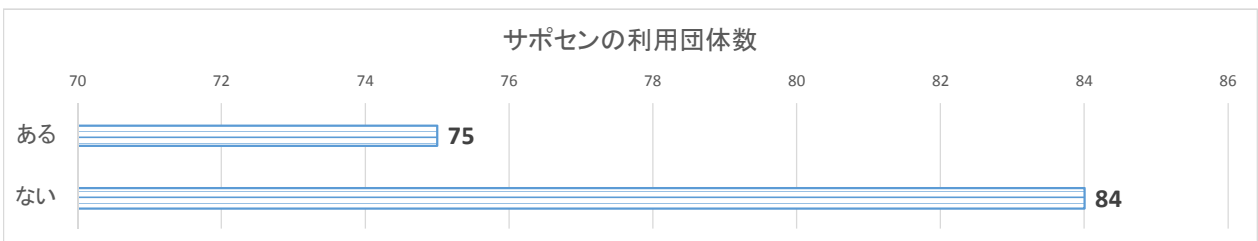
問11 市民活動団体を支援するために、サポセンがありますが、ご存知ですか。	回答数	割合
知っている	159	63.6%
知らない	87	34.8%

(250団体 うち未回答4団体)



問12 「問11」で「知っている」と回答された方にお聞きます。 サポセンを利用したことがありますか。	回答数	割合
ある	75	47.2%
ない	84	52.8%

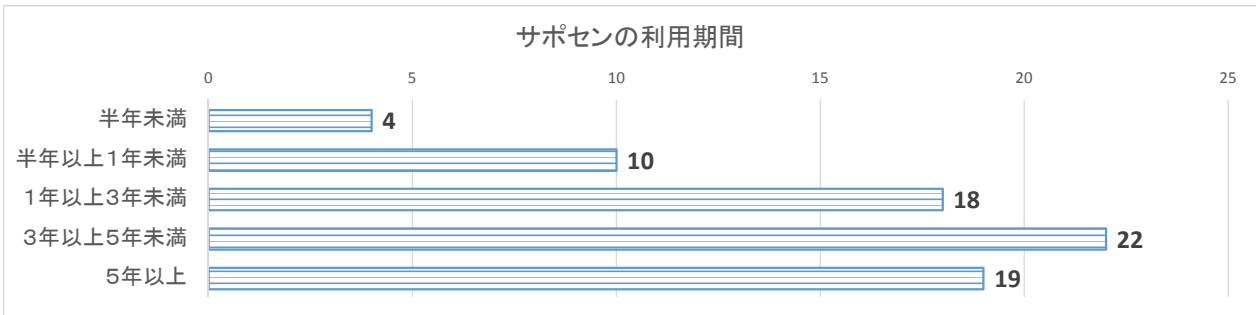
※割合の分母は問11で「知っている」を選んだ方(159団体)



問13 「問12」で「ある」と回答された方にお聞きます。  
サポセンを利用してどれくらいになりますか。

	回答数	割合
半年未満	4	5.3%
半年以上1年未満	10	13.3%
1年以上3年未満	18	24.0%
3年以上5年未満	22	29.3%
5年以上	19	25.3%

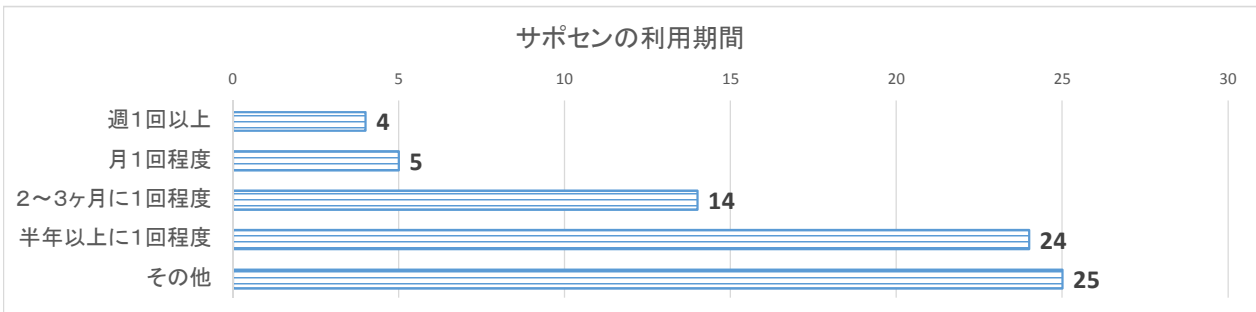
※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体 うち未回答2団体)



問14 サポセンの利用頻度をお答えください。

	回答数	割合
週1回以上	4	5.3%
月1回程度	5	6.7%
2～3ヶ月に1回程度	14	18.7%
半年以上に1回程度	24	32.0%
その他	25	33.3%

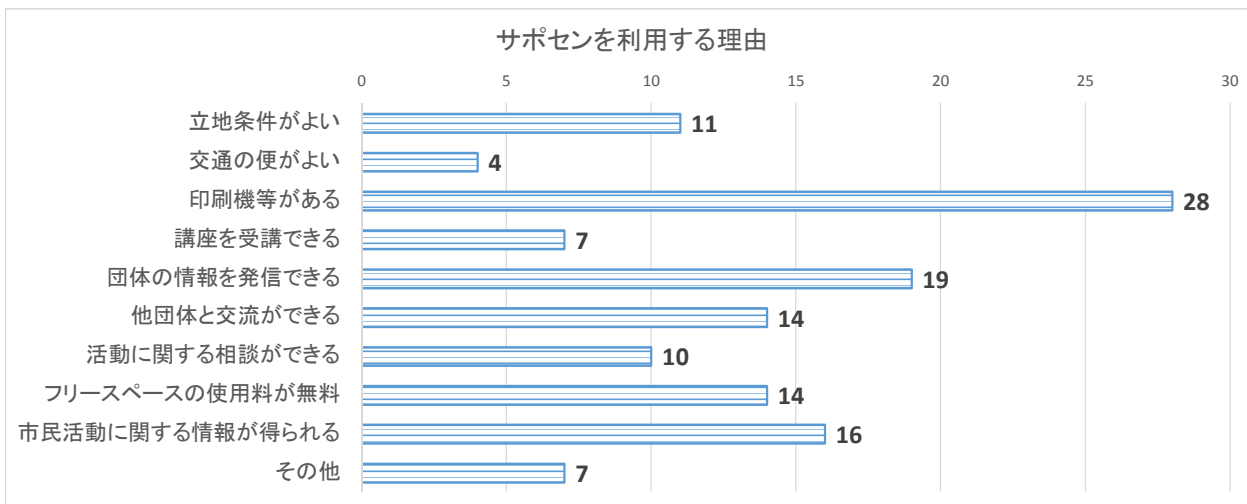
※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体 うち未回答3団体)



問15 サポセンを利用する理由は何ですか。(複数回答可)

	回答数	割合
立地条件がよい	11	14.7%
交通の便がよい	4	5.3%
印刷機等がある	28	37.3%
講座を受講できる	7	9.3%
団体の情報を発信できる	19	25.3%
他団体と交流ができる	14	18.7%
活動に関する相談ができる	10	13.3%
フリースペースの使用料が無料	14	18.7%
市民活動に関する情報が得られる	16	21.3%
その他	7	9.3%

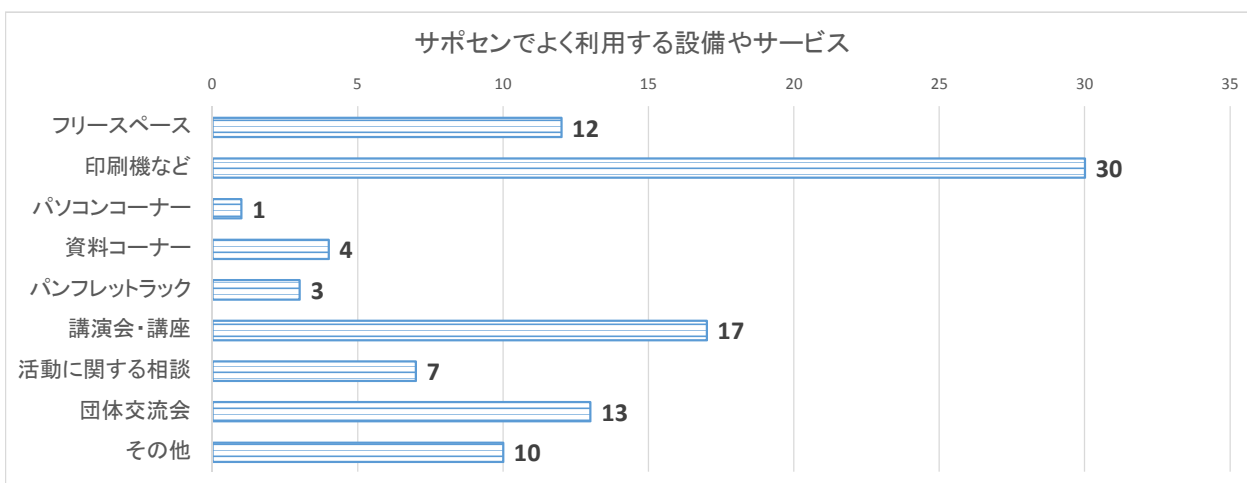
※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体)



問16 サポセンでよく利用する設備やサービスは何ですか。(複数回答可)

	回答数	割合
フリースペース	12	16.0%
印刷機など	30	40.0%
パソコンコーナー	1	1.3%
資料コーナー	4	5.3%
パンフレットラック	3	4.0%
講演会・講座	17	22.7%
活動に関する相談	7	9.3%
団体交流会	13	17.3%
その他	10	13.3%

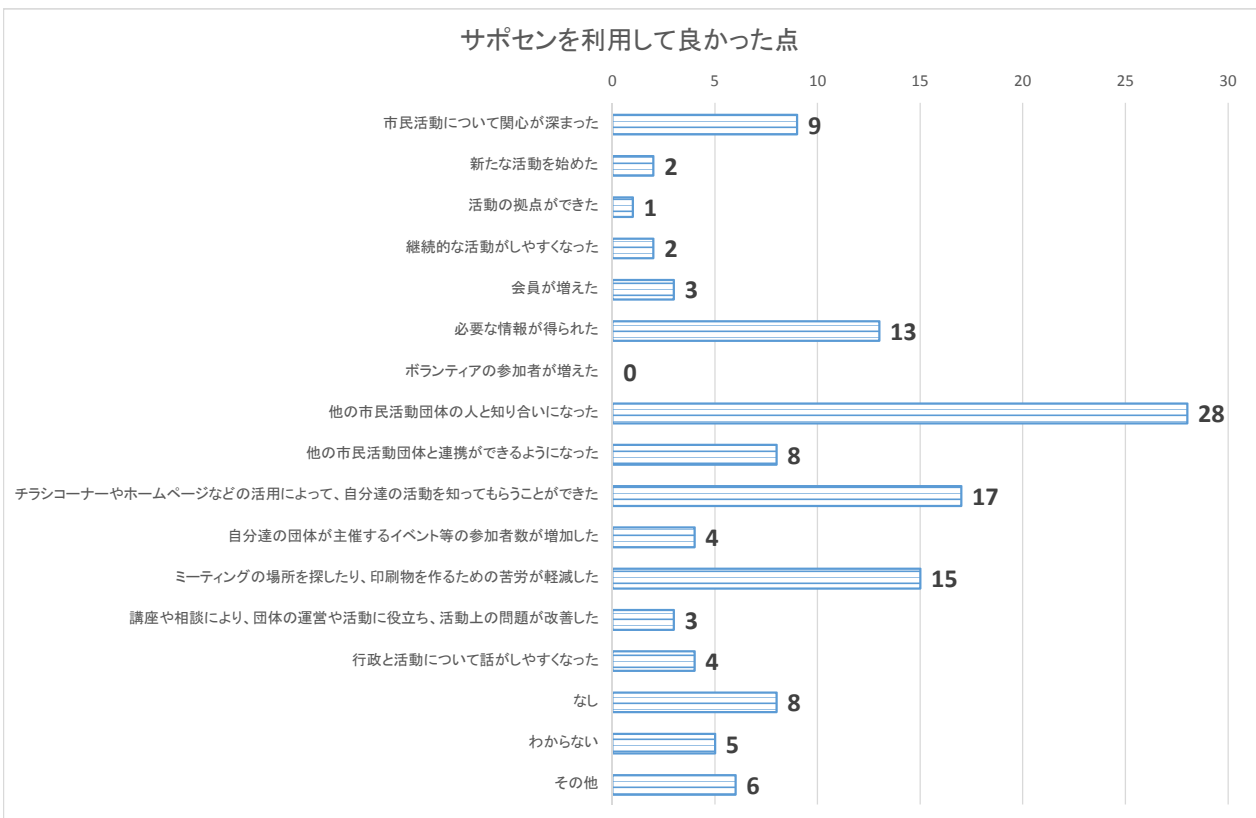
※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体)



問17 サポセンを利用(相談、講演会、交流会等の事業への参加を含む。)して良かったと思われる点は何ですか。(複数回答可)

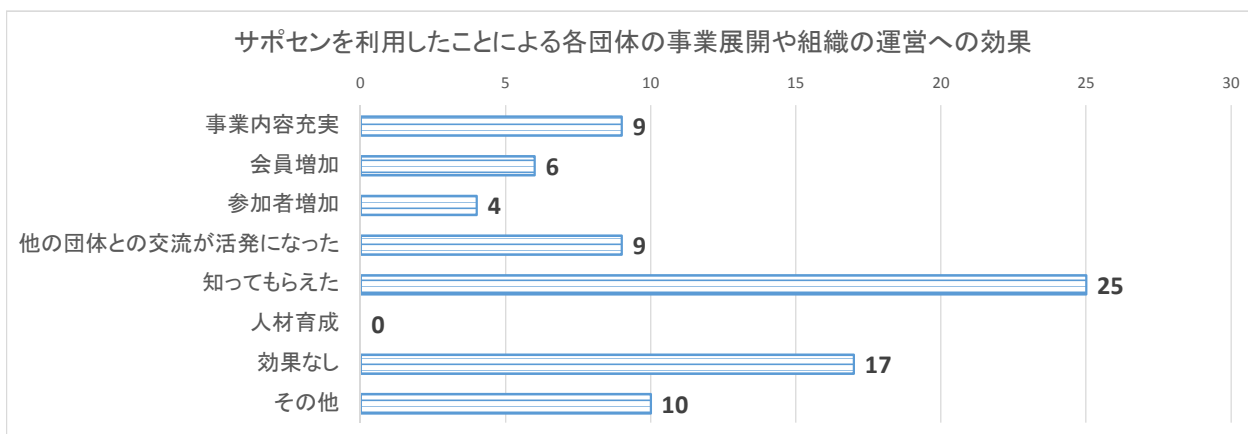
	回答数	割合
市民活動について関心が深まった	9	12.0%
新たな活動を始めた	2	2.7%
活動の拠点ができた	1	1.3%
継続的な活動がしやすくなった	2	2.7%
会員が増えた	3	4.0%
必要な情報が得られた	13	17.3%
ボランティアの参加者が増えた	0	0.0%
他の市民活動団体の人と知り合いになった	28	37.3%
他の市民活動団体と連携ができるようになった	8	10.7%
チラシコーナーやホームページなどの活用によって、自分達の活動を知ってもらうことができた	17	22.7%
自分達の団体が主催するイベント等の参加者数が増加した	4	5.3%
ミーティングの場所を探したり、印刷物を作るための苦労が軽減した	15	20.0%
講座や相談により、団体の運営や活動に役立ち、活動上の問題が改善した	3	4.0%
行政と活動について話がしやすくなった	4	5.3%
なし	8	10.7%
わからない	5	6.7%
その他	6	8.0%

※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体)



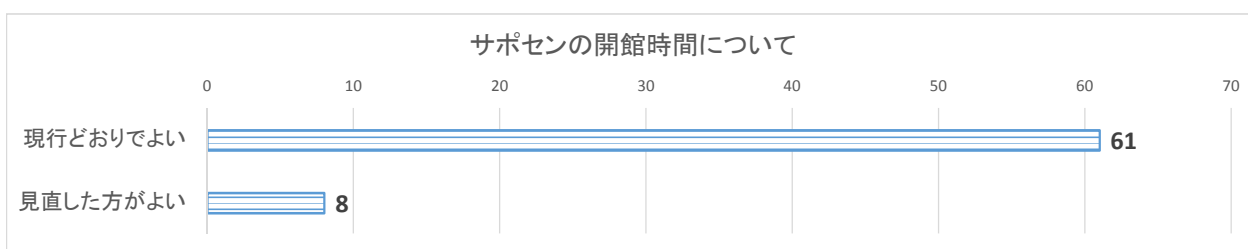
問18 サポセンを利用した結果、貴団体の事業展開や組織の運営にどのような効果がありましたか。(複数回答可)	回答数	割合
事業内容充実	9	12.0%
会員増加	6	8.0%
参加者増加	4	5.3%
他の団体との交流が活発になった	9	12.0%
知ってもらえた	25	33.3%
人材育成	0	0.0%
効果なし	17	22.7%
その他	10	13.3%

※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体)



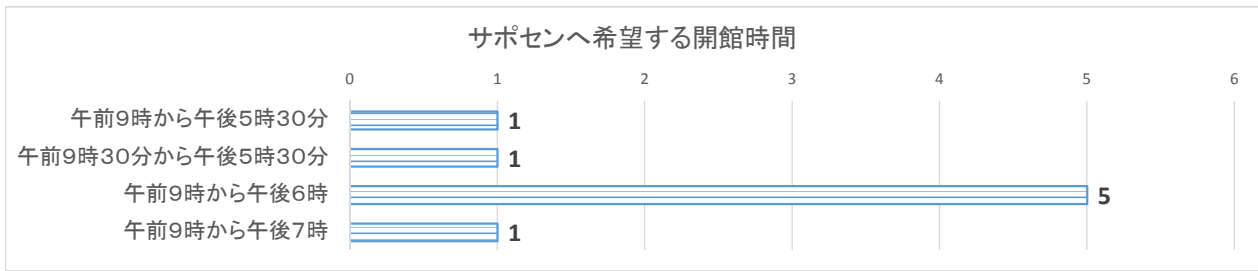
問19 サポセンの開館時間についてお聞きます。 現在の開館時間(午前9時から午後8時)について、どう思いますか。	回答数	割合
現行どおりでよい	61	81.3%
見直した方がよい	8	10.7%

※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体 うち未回答6団体)



問20 「問19」で「見直した方がよい」と回答された方にお聞きます。 開館時間について、ご希望の時間と理由をご記入ください。	回答数	割合
午前9時から午後5時30分	1	12.5%
午前9時30分から午後5時30分	1	12.5%
午前9時から午後6時	5	62.5%
午前9時から午後7時	1	12.5%

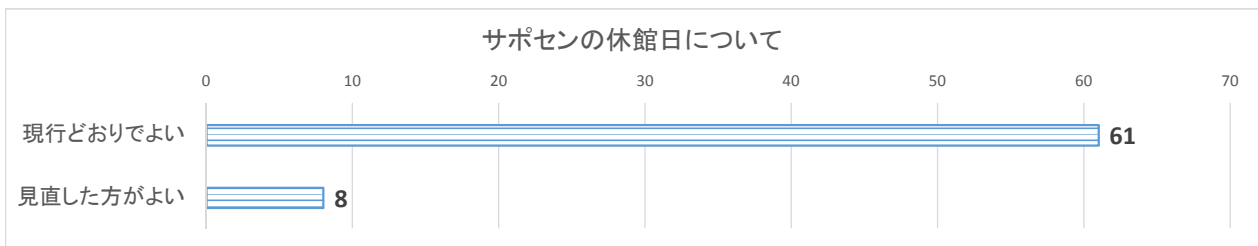
※割合の分母は問19で「見直した方がよい」を選んだ方(8団体)



問21 サポセンの休館日についてお聞きます。  
現在の休館日(月曜日、月曜日が祝日の時はその翌日)及び12月29日から1月3日)について、どう思いますか。

	回答数	割合
現行どおりでよい	61	81.3%
見直した方がよい	8	10.7%

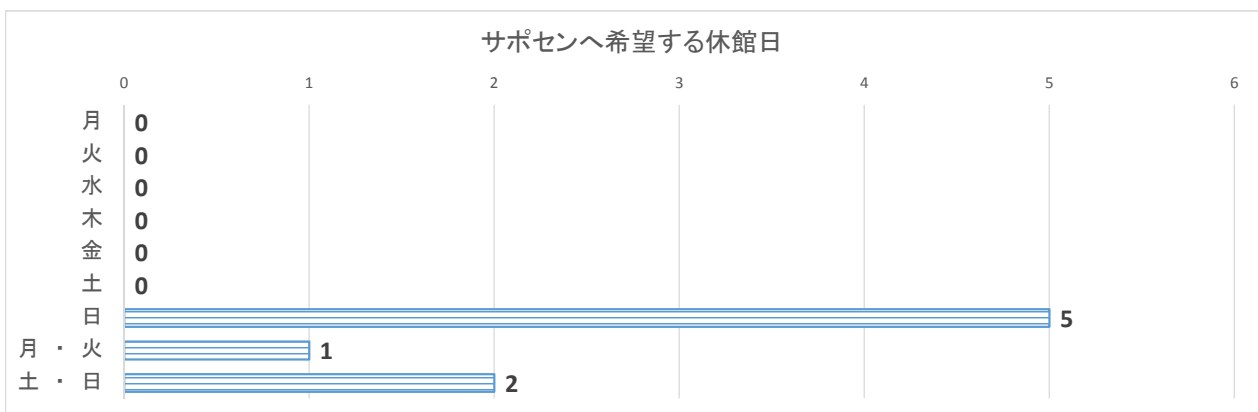
※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体 うち未回答6団体)



問22 「問21」で「見直した方がよい」と回答された方にお聞きます。  
休館日について、ご希望の曜日に○をし、理由をご記入ください。

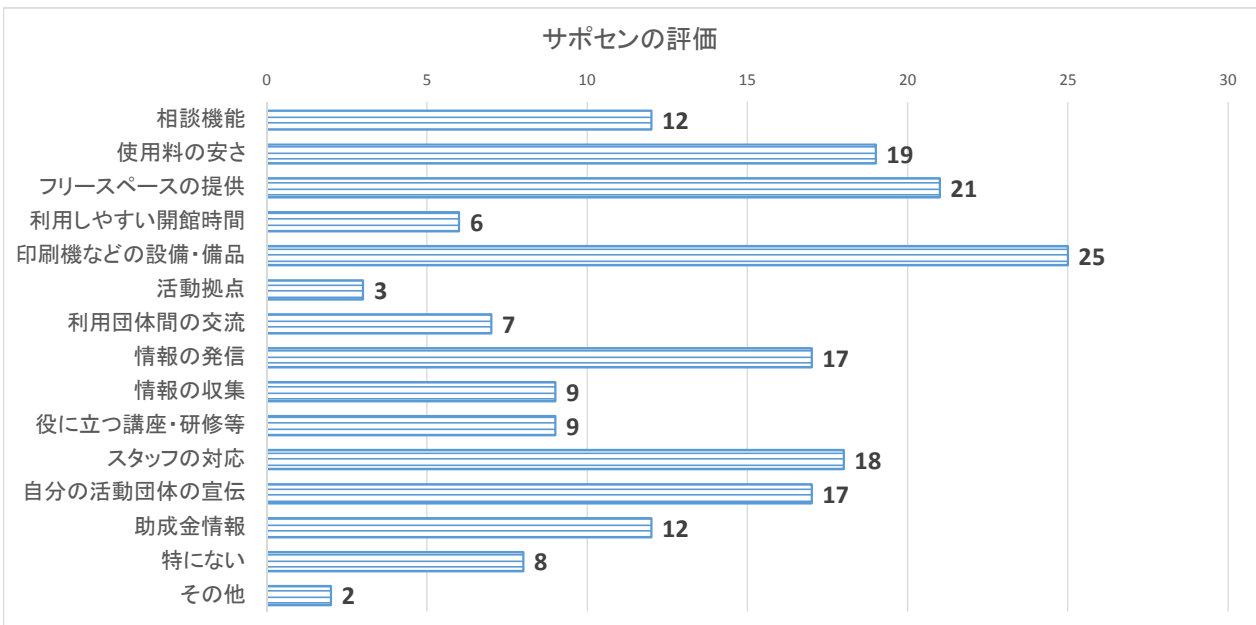
	回答数	割合
月	0	0.0%
火	0	0.0%
水	0	0.0%
木	0	0.0%
金	0	0.0%
土	0	0.0%
日	5	62.5%
月・火	1	12.5%
土・日	2	25.0%

※割合の分母は問21で「見直した方がよい」を選んだ方(8団体)



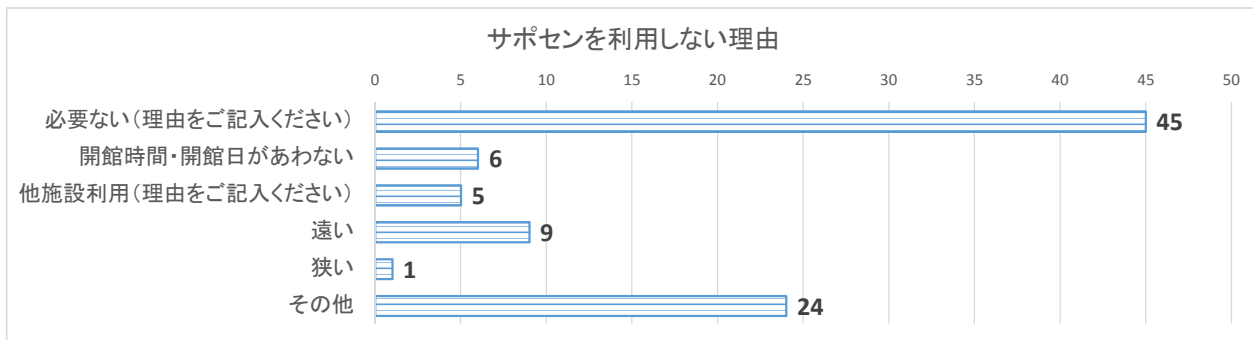
問23 サポセンのどのような点が評価できますか。(複数回答可)	回答数	割合
相談機能	12	16.0%
使用料の安さ	19	25.3%
フリースペースの提供	21	28.0%
利用しやすい開館時間	6	8.0%
印刷機などの設備・備品	25	33.3%
活動拠点	3	4.0%
利用団体間の交流	7	9.3%
情報の発信	17	22.7%
情報の収集	9	12.0%
役に立つ講座・研修等	9	12.0%
スタッフの対応	18	24.0%
自分の活動団体の宣伝	17	22.7%
助成金情報	12	16.0%
特にない	8	10.7%
その他	2	2.7%

※割合の分母は問12で「ある」を選んだ方(75団体)



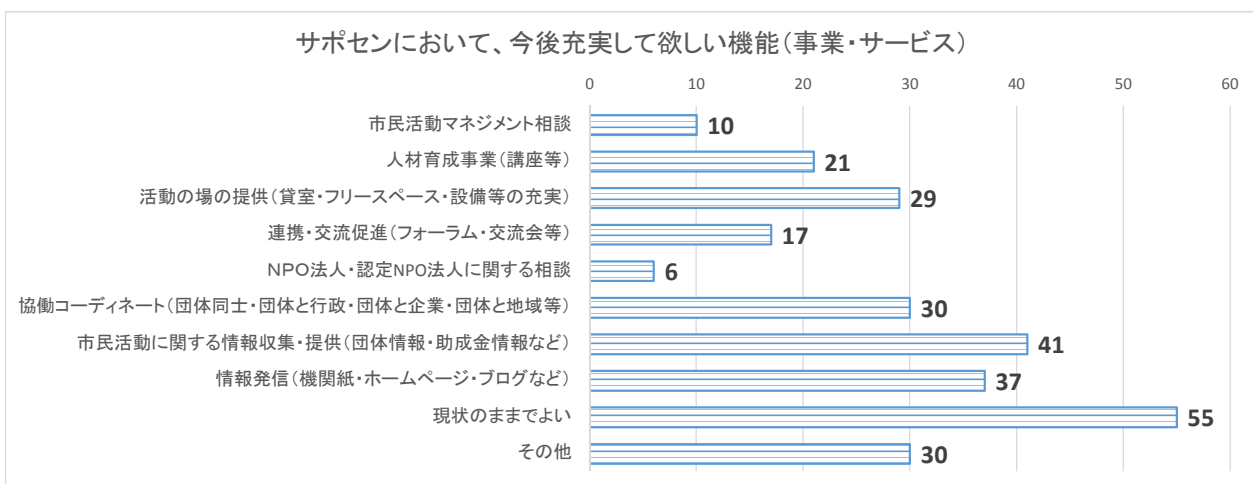
問24 「問12」で「ない」と回答された方に、サポセンを利用しない理由をお聞きます。(複数回答可)	回答数	割合
必要ない(理由をご記入ください)	45	53.6%
開館時間・開館日があわない	6	7.1%
他施設利用(理由をご記入ください)	5	6.0%
遠い	9	10.7%
狭い	1	1.2%
その他	24	28.6%

※割合の分母は問12で「ない」を選んだ方(84団体)



問25 サポセンにおいて、今後充実して欲しい機能(事業・サービス)をお聞きます。(複数回答可)

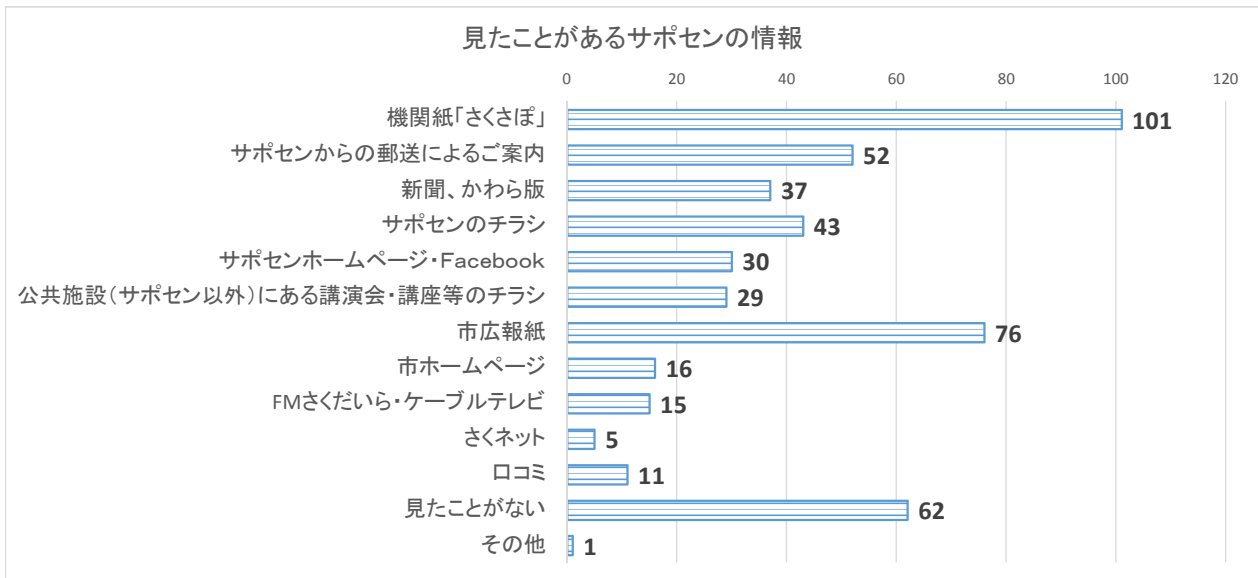
	回答数	割合
市民活動マネジメント相談	10	4.0%
人材育成事業(講座等)	21	8.4%
活動の場の提供(貸室・フリースペース・設備等の充実)	29	11.6%
連携・交流促進(フォーラム・交流会等)	17	6.8%
NPO法人・認定NPO法人に関する相談	6	2.4%
協働コーディネート(団体同士・団体と行政・団体と企業・団体と地域等)	30	12.0%
市民活動に関する情報収集・提供(団体情報・助成金情報など)	41	16.4%
情報発信(機関紙・ホームページ・ブログなど)	37	14.8%
現状のままでよい	55	22.0%
その他	30	12.0%



問26 サポセンの情報について、ご覧になったことがあるものを教えてください。(複数回答可)

	回答数	割合
機関紙「さくさぽ」	101	40.4%
サポセンからの郵送によるご案内	52	20.8%
新聞、かわら版	37	14.8%
サポセンのチラシ	43	17.2%
サポセンホームページ・Facebook	30	12.0%
公共施設(サポセン以外)にある講演会・講座等のチラシ	29	11.6%
市広報紙	76	30.4%
市ホームページ	16	6.4%
FMさくだいら・ケーブルテレビ	15	6.0%
さくネット	5	2.0%
口コミ	11	4.4%
見たことがない	62	24.8%
その他	1	0.4%

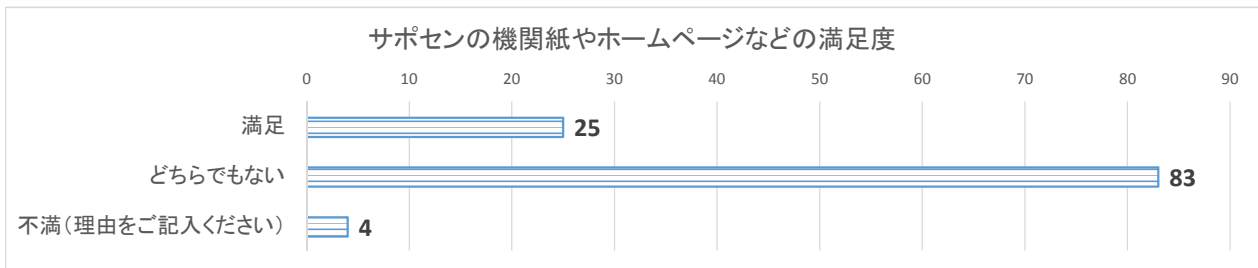




問27 「問26」で機関紙やホームページなどをご覧になったことがあると回答された方にお聞きします。  
ご覧になってどう思いましたか。

	回答数	割合
満足	25	15.3%
どちらでもない	83	50.9%
不満(理由をご記入ください)	4	2.5%

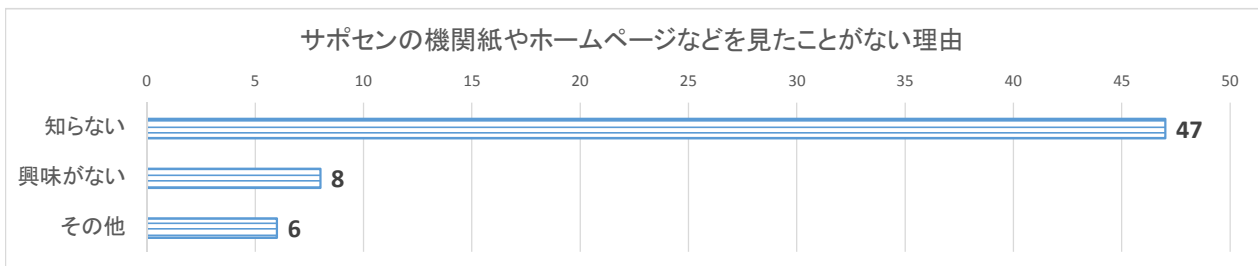
※割合の分母は問26で「見たことがある」と回答された団体(163団体 うち未回答51団体)



問28 「問26」で「見たことがない」と回答された方にお聞きします。  
見たことがない理由をお聞かせください。

	回答数	割合
知らない	47	75.8%
興味がない	8	12.9%
その他	6	9.7%

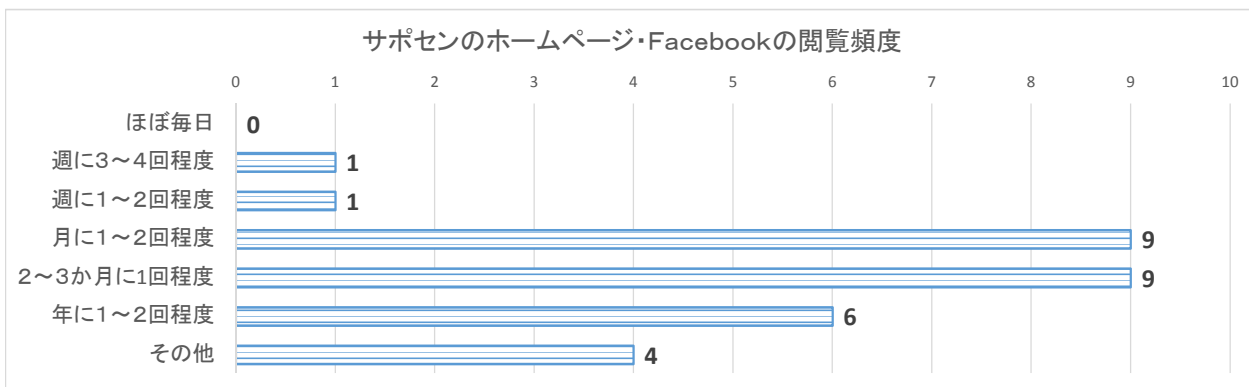
※割合の分母は問26で「見たことがない」を選んだ方(62団体)



問29 サポセンのホームページ・Facebookをご覧になったことがある方にお聞きます。  
どの程度ご覧になっていますか。1つだけ○をしてください。

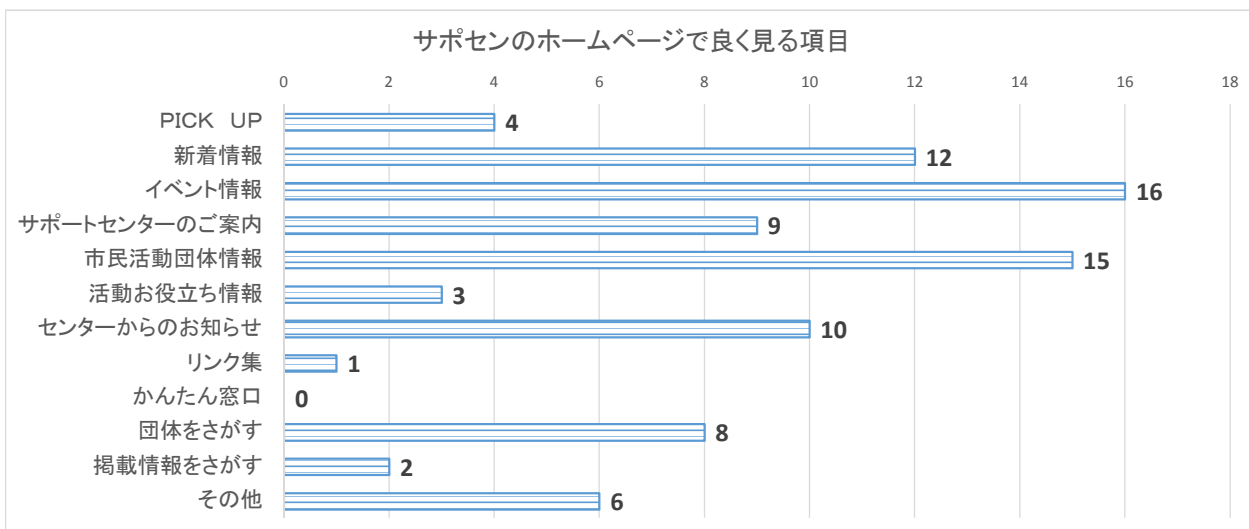
	回答数	割合
ほぼ毎日	0	0.0%
週に3~4回程度	1	3.3%
週に1~2回程度	1	3.3%
月に1~2回程度	9	30.0%
2~3か月に1回程度	9	30.0%
年に1~2回程度	6	20.0%
その他	4	13.3%

※割合の分母は問26で「サポセンのホームページ・Facebook」を選んだ方(30団体)



問30 サポセンのホームページ中で、下記の1~12のどの項目を良くご覧になりますか。  
(複数回答可)

	回答数	割合
PICK UP	4	1.6%
新着情報	12	4.8%
イベント情報	16	6.4%
サポートセンターのご案内	9	3.6%
市民活動団体情報	15	6.0%
活動お役立ち情報	3	1.2%
センターからのお知らせ	10	4.0%
リンク集	1	0.4%
かんたん窓口	0	0.0%
団体をさがす	8	3.2%
掲載情報をさがす	2	0.8%
その他	6	2.4%



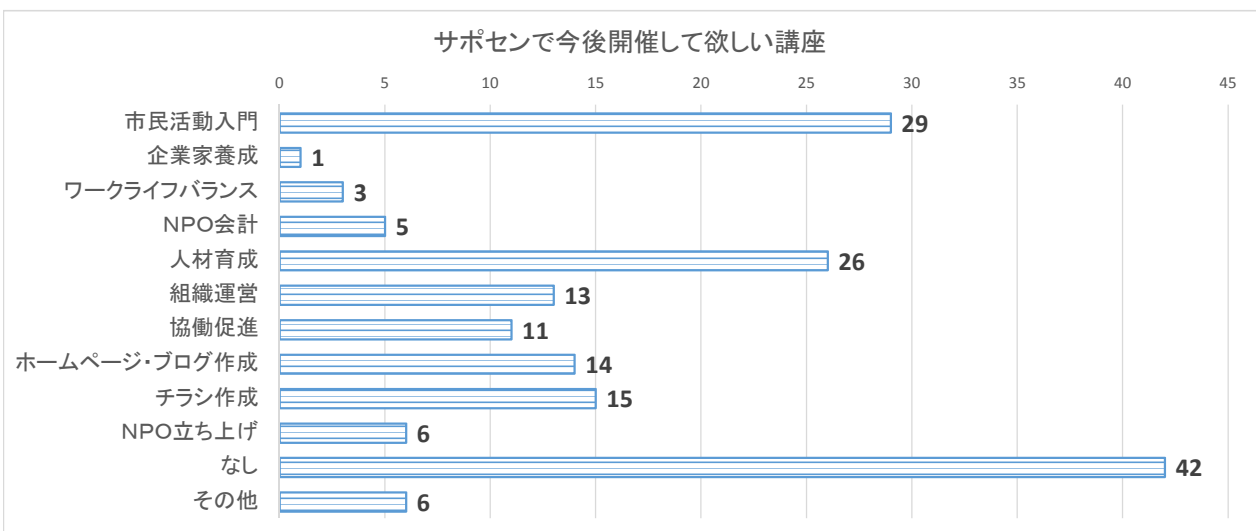
問31 サポセンのホームページ・Facebookで知りたい情報はすぐ見つかりましたか。  
1つだけ○をしてください。

	回答数	割合
すぐ見つかった	23	9.2%
探すのに時間がかかった	3	1.2%
みつからなかった	4	1.6%



問34 人材の育成や団体への支援のために、サポセンで今後開催して欲しい講座の内容をお聞きます。(複数回答可)

	回答数	割合
市民活動入門	29	11.6%
企業家養成	1	0.4%
ワークライフバランス	3	1.2%
NPO会計	5	2.0%
人材育成	26	10.4%
組織運営	13	5.2%
協働促進	11	4.4%
ホームページ・ブログ作成	14	5.6%
チラシ作成	15	6.0%
NPO立ち上げ	6	2.4%
なし	42	16.8%
その他	6	2.4%

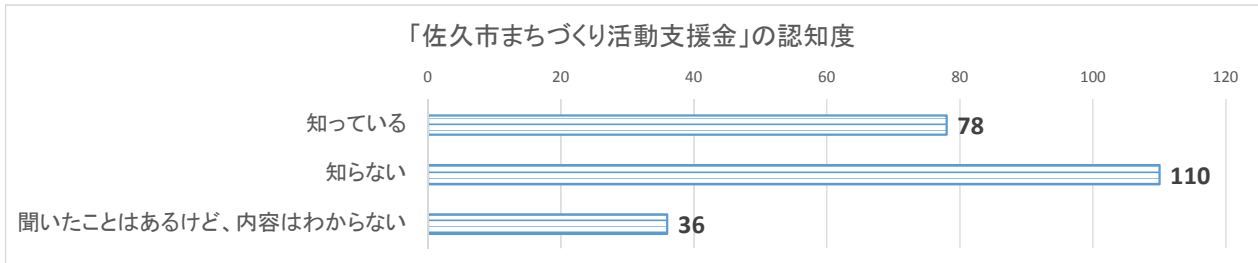


Ⅲ.「佐久市まちづくり活動支援金」について ※佐久市まちづくり活動支援金(以下、支援金といいます。)

問36 市は、市民活動団体への資金面での支援として、市民活動団体が行う公益的な活動を対象に支援金事業を行っていますが、ご存知ですか。

	回答数	割合
知っている	78	31.2%
知らない	110	44.0%
聞いたことはあるけど、内容はわからない	36	14.4%

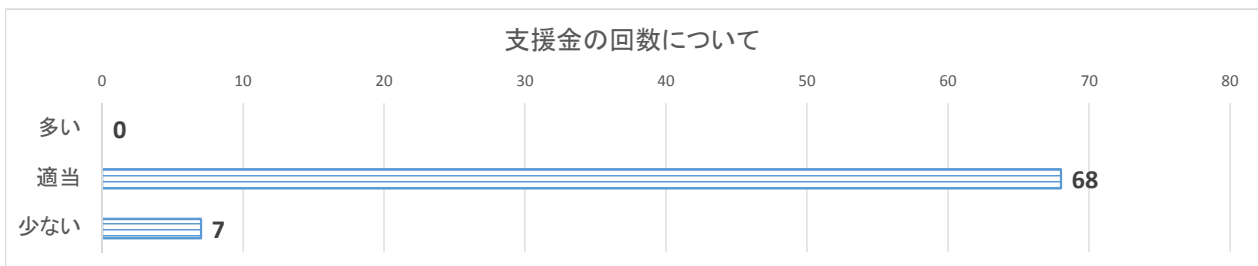
(250団体 うち未回答26団体)



問37 「問36」で「知っている」と回答された方にお聞きます。支援金は、1事業につき申請が3回までとなっていますが、適当であると思いますか。

	回答数	割合
多い	0	0.0%
適当	68	87.2%
少ない	7	9.0%

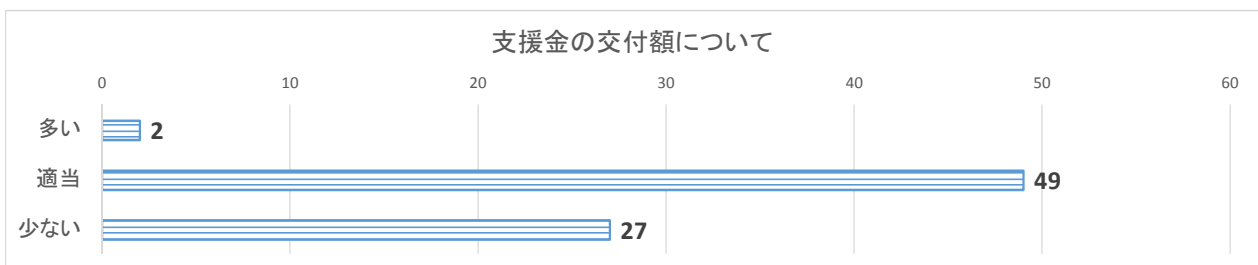
※割合の分母は問36で「知っている」を選んだ方(78団体 うち未回答3団体)



問38 支援金の交付額は、交付対象経費の2分の1以内としています。適当であると思いますか。

	回答数	割合
多い	2	2.6%
適当	49	62.8%
少ない	27	34.6%

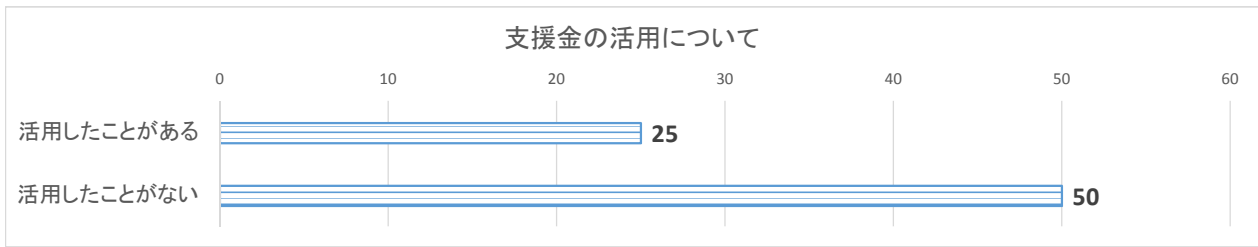
※割合の分母は問36で「知っている」を選んだ方(78団体)



問39 支援金事業を活用したことがありますか。

	回答数	割合
活用したことがある	25	32.1%
活用したことがない	50	64.1%

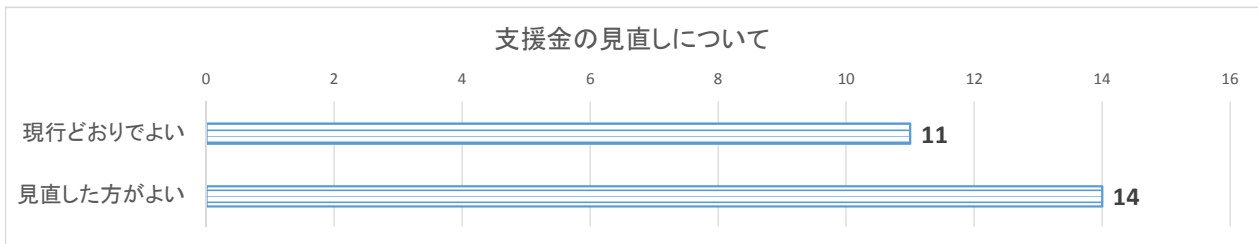
※割合の分母は問36で「知っている」を選んだ方(78団体 うち未回答3団体)



問40 「問39」で「活用したことがある」と回答された方にお聞きます。  
金額、回数、内容についてどのように思いますか。

	回答数	割合
現行どおりでよい	11	44.0%
見直した方がよい	14	56.0%

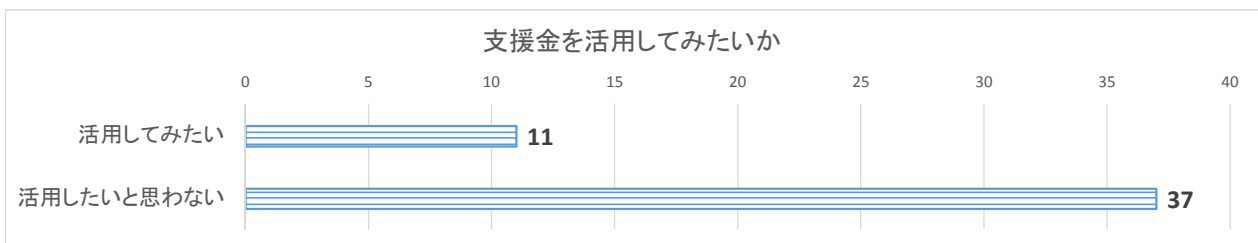
※割合の分母は問39で「活用したことがある」を選んだ方(25団体)



問41 「問39」で「活用したことがない」と回答された方にお聞きます。  
今後、この支援金事業を活用してみたいと思いますか。

	回答数	割合
活用してみたい	11	22.0%
活用したいと思わない	37	74.0%

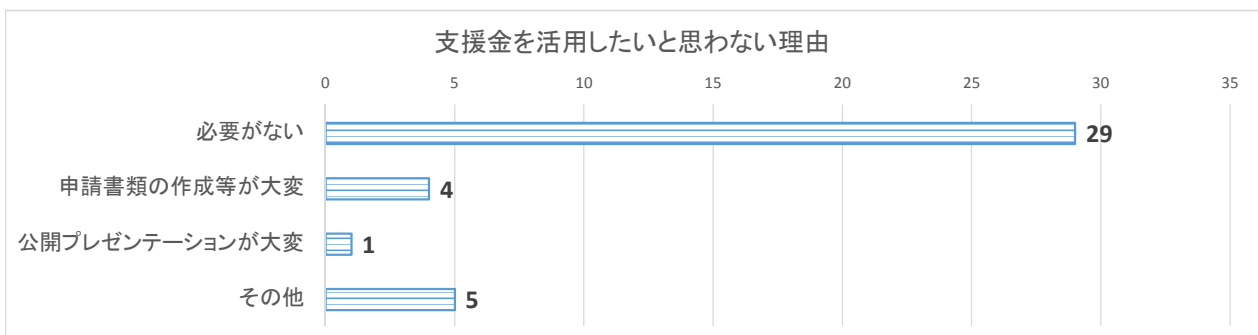
※割合の分母は問39で「活用したことがない」を選んだ方(50団体 うち未回答2団体)



問43 「問41」で「活用したいと思わない」と回答された方にお聞きます。それは何故ですか。

	回答数	割合
必要がない	29	78.4%
申請書類の作成等が大変	4	10.8%
公開プレゼンテーションが大変	1	2.7%
その他	5	13.5%

※割合の分母は問41で「活用したいと思わない」を選んだ方(37団体 うち複数回答2団体)



■フリーアンサー項目

I. 「団体の状況」について

問3 活動上で抱えている課題、問題点で「その他」と回答した内容

会員の高齢化
行政との連携
47年の活動を継続したい
メンバー間の温度差
現在休会中
ボランティアの回数
役員の負担が大きい

問3 活動上で抱えている課題、問題点の理由

会員の高齢化
メンバーの確保・減少
活動資金の確保
役員のやり手がいらない
会場の確保
人材育成
選択したもののそれぞれが、現状では取り組み(取り組める環境条件も)不十分であるから
駐車場の確保
打ち合わせを考えている
花を育てる為、月に何度かの手入れ作業が必要とされ、参加する住民が負担を感じている
ボランティアに出かける時の車の運転
フォークダンスは学校の体育に選択となっているが、教師が選択してくれない
フォークダンスはマイムマイムなどと思われていて、世界の踊りを認めてもらえていない
医療に関係するので、自分自身が特別に資格を持っていない事。内容については自信を持っていますので、独自の方法で個人で活動を少しずつ続けていきます
寄り付く場所に印刷機が必要です
ボランティア保険料だけは、PTAから出してもらいたい
3名の指導者の熱心な1人1人のご指導に対して私語が多い
会員、指導者の仕事、家庭事情等で練習時間の確保が難しい
小学生を対象に囲碁を教えたいが、場所・時間・指導者の確保が難しい。小学生に囲碁を教えても、学校にクラブがないため、スポーツクラブ優先。高校まで囲碁を続けた学生も大都会に進学し、地元に残らない
佐久市公民館主催の市民文化祭の役員の代表(ジャンル別)より、催しの連絡が全くない。公民館担当者に申し出たが、前年通りの仕事をするだけで的を得ず。代表役である以上は仲間に連絡があっても良いと思うが、市担当者の配慮は見えない
知識を生かす・応用する場所がない(例:中国人との交流、日中文化団体との交流)
今年3月まで会員減少で困っていたが、シニア大卒生が15人位入会して頂き、存続ができるようになった
安い既製服があるので、縫う必要がない
現職(仕事)持ちながらの会員参加は大変である
他に気軽に参加できる同じような会がある
若い人の参加もあれば、会の活性化につながると思います

活動のPRが「公民館学習グループ紹介」の冊子と「東地区公民館のつどい」の発表が中心であり、活動(教室)の魅力が十分地域の方々に伝わらないのが現状です
三役にお任せということが多く、会員1人1人の自覚がもう少し欲しい
会員同士の話し合いの場が少ない
たくさんのコーラスグループがある中で、特色を出せるように選曲や活動内容など工夫しているが、なかなか知ってもらう機会や宣伝ができず・・・それでも頑張ってます
夜教室、足元の不安
ボランティアの回数が多く、仕事との両立が大変とのこと
あいとびあの工作室を利用しているが、他のグループと同室し、共同で窯、その他を使用しているが、物がなくなる。(ろくろ、板、さや(3つもあったのに1つもない)など)また、陶板の乱暴な扱いやら板の汚れを拭かないなど・・・etc。しかも先日、窯をこわされた!
活動は当番幹事が企画立案しているが、参加者が固定して来ている
大正琴指導者の練習であり、良いと思う曲を生徒に教えたり、毎年2月にある芸能祭に参加する
入会のはたらきをしたことにより、若い人が2人加入してくださり、ありがたい
公民館活動にできることで協力して、地域のために役立つように努めている
お祭り、イベント、慰問等の時、メンバーが少ないため、他のグループの応援をお願いしている
施設に入る老人が多く、家での認知症の老人をみる人が少なくなっているように思う
通所介護をしていますが、最近は介護度が高くなると施設入所する方が多く、利用者が安心して長く利用するには泊まりもやっていかなければ(有料老人ホーム他)と考えています
賛助会員が思った様に集まらない
ほたるの発生場所として一級河川の志賀川を活動場所としてやって参りましたが、自然災害の水害によりほたるの生態域が壊滅的になって、復活するのに10年単位の期間を要する為、大変維持しにくい
4年前位に冊子を作成したが、残りが少なく、増刷をしたいが、その費用に苦慮している
第1の目標であったウォーキングマップは完成し、区民各戸に配布の運びとなりましたが、これからはマップの活用と活動の継続が課題となります

#### 問5 課題、問題点を解決するために行った先で「その他」と回答した内容

社会福祉協議会
中央図書館(以前から活動に協力していただいています。)
日本青年会議所会員拡大委員会
図書館
協力・支援してくれそうな団体、個人、市長
市立近代美術館事務局
長寿社会開発センター佐久支部
長野県と佐久市の生涯学習関係にボランティア登録してあります
常に終了時に反省会も行っている
長野県ほたる協会
商工会本会
イベントの時、生徒募集のはり紙などをしています

#### 問6 相談に行かなかった理由で「その他」と回答した内容

自分たちで解決したい、している
相談しても解決できないと思うから

相談の必要がない
相談を検討中である
特に理由はない
組織のあり方が特殊なため
指導者が参加者の希望を聞いた内容でサークルを立ち上げた
年2、3回は講師を依頼し行いたいと思い、現在その方向で進めている
公民館の方で無料教室を開いていただき、会費を確保するようにしている
佐久市民新聞に載せていただいた
広域障害者支援センター主催の講座を通し、勧誘しているため
個人で仲間を誘った頃もあったけれどなかなか入らない
地域に同趣味者がいない
現在、組織内で話し合いを重ねている段階なので
具体的な活動はこれからなので、まだ課題が明確にはわからない
コピー代も先生の方で、教材としては見ていただきたいです

問7 貴団体の課題、問題点を解決するために取り組んでいる(取り組んだ)こと(具体的な内容)

メンバー確保のための広報(新聞・チラシ・ポスター・SNS等)
メンバー確保のための声掛け
メンバーの確保のためのイベント開催、イベント参加
特になし
ボランティア活動
活動を知ってもらうためのイベント等開催
スタッフ会等の会議
他団体との連携
会則の見直し
定例会内容の変更
図書館との話し合い
研修会の開催
保護者に呼びかけたり、職員間で話し合ったりして問題を出し合い、解決の方向性を探る
10支区ある支区長、副支区長の認識を高める
生涯学習課へのPR
会員の高齢化と邦楽(尺八)に興味を持つ方が少ないため、加入者がいない
学校支援(体育または交流活動)
市長に、市の施設の使用料が高すぎて活動費を圧迫されるので、地域のボランティア団体には使用料を軽減してもらえないかと提案した(2年前位に)
経費削減の為、民間のイベント保険から安いボランティアセンターの保険に変えた
「出張講演」の実施進行中!
近くに公民館の利用と同じように、無料で使える場所がないかと、問い合わせた
美術館活動協力に関すること(美術館関係行事等の周知・展覧会、講演会等の開催協力)
間口を広げた
外部講師による研修やスタッフ会での勉強会



特定外来植物(オオハンゴンソウ・オオキンケイギク)の駆除植物の収納袋および運搬とクリーンセンターでの焼却処分を市の環境政策課に依頼して活動の度に来ていただいている。また、市が進めている駆除活動に当人も参加して協力している
現在、長野県のシニア大学佐久学部2年生在籍中です。世代を超えた広域的な活動に合わせて(色々な機会を利用して)草笛のPRをしています。高齢者の居場所づくり、縁側サロンなどは有効です
学校教育の一環として行われる地域文化の体験学習も有効です(保・小・中・高・大)
8/6~7こどもわくわくフェスタ出演予定。10/6~7環境フェスタ出演予定。他、サロン、敬老会など
先生3名の意見を受け止め、歳時記を調べる
句に奥行きと深みを詠み、他人の句にも興味を持つこと
時間、会場の関係で集まりにくい
地区公民館で囲碁教室開催(土曜日午後)
短歌をやる人が少なく、募集しても集まらない
年間行事の希望を集める
誰でも踊れそうな曲を先生と相談し、月1回取り組んでます
川柳の底辺拡大にかつて公民館長さんは奔走してくれた時がありました。その時の代表は独断で断り形になりませんでしたが、学んだ人が多くいましたので、新たな勉強会を立ち上げ、今日に至っています。中々の好評ですので、皆さんの希望を入れ底辺の拡大に努めています。公民館も文化活動の一つとして、川柳にて底辺の拡大に努めて欲しいと思います
例会日を皆で楽しく学び踊っている
学びに対して知識・情報を共有している
他サークルからのビジターを受け入れている
在日中国人をゲストで招いたことがある
講師を依頼すると金銭がかかるため、会員の負担が出てしまう
扇や42式
野沢小学校3年生との世代間交流が行われ、(5団体と交流)子供達と楽しい時間をもてた。他の小学校の生徒とも交流したい
展示会(つどい)などで、素人でもこれだけの難しい作品ができると発表している
展示発表に参加し、活動のよさをアピールしている
退会を申し出ている人には、休会にしておき、都合がつけたり体調が良くなったりしたら、戻ってもらうようお願いしている
小学生に碁を教える。東小学校、1年1回
東公民館回覧板で日々の活動の様子など取り上げてもらっている
公民館職員に相談したが、一部解決したものの、根本的解決に至らなかった
公民館改築に合せた要望に取り組む
テーマを決め進める
作品展を開き、絵に興味を持ってもらう。そのためにさくさぼ機関紙に会員募集中、見学歓迎などのお知らせを載せていただくとありがたいです
発表の場の見直し。例年は市や県の催し物だけだったが、レストランやロビーコンサートなど、新たな発表の場を設けた
アカペラに注力した。人数が少ないので、力をつけるための訓練にもなると考え、近年アカペラに力を入れている
会員一人一人が会の良さをアピールしてきた。楽しく学んでいる様子を見たり聞いたりしてもらっている
ボランティア活動を多く行い、メンバー募集をしている事を伝えている。ボランティア活動は、年間5~6回平均行い、坂城町の老人施設から佐久市内の老人施設を回っている

全員で話し合いをしました。特に先生とも話し合い、仕事が①、ボランティア②で行きたい。ボランティアに行ける人、行けない人をしっかり先生が聞いて下さっています
私達は使用後、板などは拭いたり、掃除などは当番を決めてやっている。更に私(会長)がWチェックをしている
学習グループの発表の場
社協のふれあい広場や公民館のつどいに参加し、ステージ発表の場の要約筆記を行っている
メンバーの高齢化に伴い、参加率が減少してきたが、健康という面を考慮し、2年前からウォーキングだけでなく、筋トレとストレッチを合わせて実施(週2回のうち1回はウォーキング、1回は筋トレとストレッチを実施。)
1人2人ずつ仲間を探そうと意気込んだ頃もありましたが、今年2人入会ありだけ。リーダー現在82歳、平均年齢76歳、講師の先生も他界し、細々、福祉施設慰問、どんどん祭り、塩名田宿の民謡流し、芸能祭等々(盆踊り指導)行っています。次のリーダーの話をする、私まで続けたら終りの話になり悩んでいます
市内のグループと合同で活動するようにしている
高齢社会でだめになる。30年度より取りやめの予定です
有線放送で流したり、広報佐久に広告を載せていただいたりしています
月2回の練習の他に、月1回デーサービス等に慰問、ボランティアに行っていますが、移動も大変です。ボランティアだからとは言え、すべて自己負担のため、活動資金位欲しいですね!
皆で話し合い、なるべく休まない様、楽しい時間が過ごせる様に、幸い毎月第二木曜を皆楽しみに待っています
参加費をいただかなくなったが、運営上他からの調達も困難であり解決していない
このアンケートを活用すること
通所介護(宅老所)を知ってもらうため、地域交流会として年2回地域の方達を交えて音楽や踊り、餅つき、茶話会等交流を深めています
現在利用者が少なくなっていて、地域包括、居宅に呼びかけ、職員会議で利用者の方1人1人のことを話し合い、安心して楽しく過ごせるよう努力しています。また、勉強会、研修に行くようにしています
講演会を年4回開催して賛助会員になってもらう事を呼びかけている
自然発生のほたるである為、ほたるの餌となるカワニナの投入はやっている
会員を増やすことを目的に、熱気球の体験イベントを年間を通じて行っています。触れあえる機会を増やし、ファンになってくれる方が少しでも増えてくれたらと考えています
協賛金(運営費)集めに力を入れた
伝承者の着衣更新並びに冊子増刷については、今年度、宝くじの社会貢献広報事業の”一般コミュニティ助成事業”に応募したい
費用を工夫しているが、来年はこのような活動はむずかしい
場所を無料で貸してくれる公民館に登録した
佐久市文化祭の時なども、その場で師範の先生方に、水墨画の良さを実演していただいて、1~2枚ずつ目の前で書きあがった絵を持ち帰っていただいたりしている
初回参加の方からは、「お客様」として当日の材料費のみいただいています
始まったばかりで、今後の計画を聞きながら、会員が自主的に活動できる方針を決めて行く予定です。また、公民館にも認めていただけないため(3月より発足)、一応昔の遊びを中心に調理実習(外出実習あり)等計画しています

#### 問8 団体活動のために、集めている情報で「その他」と回答した内容

途上国や被災地の状況
県内の外国人の学習ニーズ及び動向等
親団体や他県の協力団体との交流
大会の開催等

各自独自の生産、経済活動を行っている
草笛を聞きたいor草笛指導を必要とする人
特にありません
中込公民館から情報収集
各人の個人的学習等について
イベント参加
大きなホールではなく、カフェやレストランなどでコンサートできる場を知りたい
情報が集まらない
発表会や頼まれた所にボランティアに行く事も考えています
ボランティア活動
作品展、美術館等の見学
他組織の活動について
衣装

問9 発信している情報で「その他」と回答した内容

イベント参加
広報(新聞、広報紙、ブログ等)
知人、友人等に声掛け
ボランティア活動を通して
月1回のペースの情報交換会開催
パステル画を病院・銀行などに展示し、会員募集や癒しの効果を願う
中込公民館から会の活動内容
興味のある方々の発掘
活動発表の場で楽しんでいる様子を見てもらう
自立生活の話
10年に1度のコンサート

問10 情報発信の方法で「その他」と回答した内容

口コミ
特になし
新聞
イベント等を通して
会報
佐久市広報
広報紙等
ブログ
ポスター
はがき・手紙
回覧
かわら版
佐久創造展でのPR
TV取材

必要に応じた情報機関・画材店
泉小学校内発行の案内文
サポセンのホームページ
ケーブルテレビで紹介された
各詩吟教室で
中込公民館
発表会の折等、看板表示する
句集等の作成
年なので、そのような事は出来ない
ボランティア活動の中で発信
講座
クリニック内に掲示
4月の例会の案内

## Ⅱ. 「佐久市市民活動サポートセンター」について

※ 佐久市市民活動サポートセンター(以下、サポセンといいます。)

### 問14 サポセンの利用頻度で「その他」と回答した内容

現在は利用していない
年1回程度
必要があれば
ロッカー使用 通年(2年)
なかなか利用できない
1回
依頼があった場合(受動体制)
なし
つどいの展示物作り、1月頃に2~3回利用
区の文化祭時の出演依頼の時(過去に奇術クラブや銭太鼓など)
開館してから2回
月2回
今年はなし(30年度)

### 問15 サポセンを利用する理由で「その他」と回答した内容

サポセンとクラブと条件があった場合
イベント等の告知をしてもらえる
一度区有の古文書の解説・整理の依頼を受けたのみ。特に当会からの発信はない
現状利用がないため、分からない
必要に応じて(草笛を聞きたいor草笛の指導)
サポセンを利用しやすい方法を考えて欲しい
機器、テント等の貸し出し等も考えて欲しい
補助金申請の相談

問16 サポセンでよく利用する設備やサービスで「その他」と回答した内容

特になし
他団体を紹介していただく
ホームページ
ロッカー
チラシを置いてもらう

問17 サポセンを利用(相談、講演会、交流会等の事業への参加を含む。)して良かったと思われる点で「その他」と回答した内容

印刷代が安い
自分たちの活動が知れたかどうかわからない
現状利用がないため、わからない
これからの活動に色々指導いただけると思います
特になし
作品づくりなどができる

問18 サポセンを利用した結果、貴団体の事業展開や組織の運営への効果で「その他」と回答した内容

他団体に協力することが出来た
経済的に印刷代の軽減
コンサートのチラシ・ポスターが安価で作れた
現状利用がないため、わからない
積極的に相談したり、お願いしていませんので
サポセンの活動が理解できる。メンバーとの面識ができました
利用なし
必要な資料がすぐ会員に提供できる
印刷物が用意できた

問20 サポセンの開館時間について、見直した方がよい理由

夜間の利用は少ないと思う
土日でも会館していらっしやることですし、人手も足りていらっしやらないのでは？時短してみてもいかがでしょうか？
他団体や公的機関の開館時間に合わせる

問22 サポセンの休館日について、見直した方がよい理由

月曜日休みだと不便
野沢会館の開館日と合わせる
週休2日はとって頂きたい。夏休みなども是非！
利用することが少ない
日曜は、市民活動団体はイベントなどで忙しくて、日曜開館していても行くことができず無意味である
他の団体や公的機関に合わせる

利用者が土日はほとんど来ない

野沢会館に入所している他の団体が全て土・日が休みであり、センターの利用者も極端に少ない。市民も土・日が休みと思っている人が多く、月曜の利用者が多くみえる

### 問23 サポセンの評価で「その他」と回答した内容

お茶のサービスがある

現状利用がないため、分からない

### 問24 サポセンを利用しない理由で「その他」と回答した内容

サポセン利用の必要がない

サポセンの活動内容を理解していない

サポセンに行きにくい

どのように対応して良いかわからない

無理と思われる

先生は利用されている様ですが

時間がない

私たちが関わる時間がとれない

### 問24 サポセンを利用しない理由

特に利用する必要がない

サポセンのことをよく知らないから

今後、利用を考えている

今の活動とのつながりがわからない

スタッフ等変更後、ムードが悪くなった。上から目線的な発言があり、それ以来足が遠のきました

代表者が県外に引っ越して4～5年たつけど、会員が1人なので活動していません

情報発信の効果が無い

スタッフが変わり、行きにくくなりました

自分達の団体の活動とリンクする団体が無い

高齢者が多いため、アクセスが不便。自分の車に便乗しても、もし何か起きた時を考えると・・・責任が持てない

今のところは、個人がレベルアップする事を課題にしている

中込会館利用の学習グループのため、会場使用料などが免除申請できます

自分達のグループ(団体)が利用できると思ってなかった。→臼田公民館の公民館活動として登録しているので、相談するとすれば、臼田公民館のスタッフしかないと考えていた

あいとびあ臼田を利用している

現在の態勢では利用しにくい

まだ相談内容が明確になってこないため

### 問25 サポセンにおいて、今後充実して欲しい機能(事業・サービス)で「その他」と回答した内容

わからない

特になし

機材、機器等の貸し出し
以前の様に、気楽に相談に乗ってもらったり、訪問できる様な空間が欲しいです(近々は訪れていないので、わからなくなっていますが)
気軽に入室できる雰囲気づくり
スタッフの能力の向上を必要と考える
普及活動を主催または後援で支援してもらいたい
印刷代をもっと安くして欲しい
助成金利用した団体等は、市民に発表した方が良いのではないのでしょうか
佐久市外(佐久地域11市町村)との協働
必要に応じてこれからお願いしたいと思います
とってもありがたいです。スタッフの対応も良好
活動グループの紹介をして欲しい
まず、どこにあるの?どのような活動?TEL番号は?いろいろ知りたい。何か助けてくれるの?
いろいろなグループ団体を大事に、各々の特徴を生かして育ててほしい

問26 サポセンの情報について、ご覧になったことがあるもので「その他」と回答した内容

名前は聞いたことはあるが、具体的な事がわからない
--------------------------

問27 機関紙やホームページなどの満足度の理由

活動内容がわかりとても良い
情報や他団体の活動がわかる
機械的。もう少し感情がほしい
新しい写真に変えて欲しい
いろいろご苦労されて企画されていらっしゃる様子はわかりますが、自分達の活動で手一杯であり、その他の情報は、見聞きするのみです。すみません
機関紙「さくさぽ」が、活動団体や市民と関係機関をつないで下さり、交流の場として市民の手助けをして下さっている事を知り、参加したいと思いました。また、ご近所の方もお誘いしたいと思います
サポセンに限らず、佐久市のホームページが見難い
機関紙(さくさぽ)の写真がカラーだと、なお良いと思う
会員を連れて団体として参加したいと思うイベントがない
自分の興味のある内容の時は良くみますが、そうでない様な時は、ざっと見ます
必要に応じ、サポートセンターホームページ活用
広報力が弱い
楽しく俳句作りを身近な自然に触れ5・7・5にまとめる楽しさは、今、会員もそれなりに頑張っている。市広報紙、FMさくだいら・ケーブルテレビから得る事も多いが・・・
主旨や活動内容が分かる。必要な時は相談でき、力強いと考えている
自分が役員をやるようになり、サポセンを知り利用するようになった。まだまだ知られていない方も多いと思うので、ロコミは文字等によるものより大きいかなと思います
あまり関心のない時だったので
いつもいろいろの活動をされている方々を見て、とても楽しく読ませていただいています
市の広報紙の内容が良い
他のグループの皆さんのやる気、仲間づくりが素晴らしいと思った
豊富な記事が掲載されており、市民活動の団体紹介などは親しみやすい

身近な問題に取り組まれている様子がわかるため
今回同封されたものを見ただけなので何ともいえない
佐久市からの市広報紙など毎月見ておりましたが、組織になっているとは知りませんでした

問28 機関紙やホームページなどを見たことがない理由で「その他」と回答した内容

必要でない
他町村なので
私自身が佐久市の住民でないことと、コーラスという限定された中では、印刷機の利用以外の利用はあまり思い浮かばない
サポセンの名前は知っているが、活動の内容は知らない
今回24号を見させていただいた。今後は利用したい
どこで手に入るのでしょうか・・・せっかく作っているのに見てもらえないともったいないですね
ホームページは見えていません
機会がなかった

問29 サポセンのホームページ・Facebookをどの程度ご覧になっているかで「その他」と回答した内容

ホームページを見るパソコン、携帯電話を持っていないから
数回
今回のアンケートを機に1度見ました(ホームページ)
必要に応じて
最近見ていない
1度だけ
今回初めて開いて見ました。団体として特に利用できる事は無いようですが、パソコンを開いた時に、月に1回位は見たいと思います
見ていない

問30 サポセンのホームページ中で良く見る項目で「その他」と回答した内容

なし
最近あまり見ない
1度しか見ていませんので忘れました
見ていない

問32 サポセンのホームページ・Facebookで知りたかった情報

多文化共生に関する情報
私達の団体では、Facebookはやっていません
ホームページが開きにくい
佐久在住の中国人団体
機材の貸し出し
助成金情報



### 問33 サポセンの機関紙やホームページについての意見・感想など

特になし
見たことがないのでわからない
現状のままでよい
良いイベントを実施していると思いますが、家の仕事(農業等)もあり参加することができない状況です
多種団体情報の充実と更新が必要
登録団体していただいておりますが、情報を見たので・・・との問い合わせをして下さる事は一度もありませんでした。年代によってはパソコン・スマホ等見ない人も多いかと思っておりますので、イベント等は週刊さくさぽ、かわら版等で情報発信の方が良いと思います
市民活動というとコーラスなど趣味的なものは対象外と感じており、機関紙やホームページをしっかりと見ることはありませんでした。身近なものと思って改めて見る(読む)と、とてもわかり易く書いてあります。対象範囲が広いこともわかりました。アンケートは知る良い機会でした
団体を詳しく紹介して欲しい
市民目線に重点をおかれない
ホームページで見るより、機関紙で見る方がわかりやすい。年代が高い程、ネット利用は少ないと思っておりますので、機関紙の方が読みやすい。更にカラーだと楽しめる。
終了したイベントも必要ですが、開催前の情報を見ずに残念と思う事が多々あります
頻度が減った。発信力の低下
読む必要のあるよい情報紙です
人生100歳時代、また、高齢者社会において、人生60～70歳の方々の中で色々な特技をお持ちの方々が多数居ます
機関紙「さくさぽ」24号の中で紹介してありますような居場所づくりの広報は大変効果的だと思います
会の代表が2年で替わるので、サポセンの件について知らない状態です。少し引継ぎが大事だと思いました
インターネットの使い方がよくわからない
ほとんど興味が持てませんでした
他サークルの活動内容などが分かり、勉強になる
どうしてサポセンと言うのですか。具体的に意味を教えてください
まだ利用の方法等理解されていない点も多いので、サポセン情報の活用をどんな時、どのように利用したらよいか、アンテナを高くしていきたいと思っております
紙面作りがよい。読みやすく、記事が豊富
他団体の様子が分かりやすい(講演会や講座のお知らせ等は良いと思います)
いろいろな活動のとりまとめ、お疲れ様です！団体からの相談を受けて、何か解決した事例など知りたいです
機関紙でわかり易く知らせてほしいです
私が佐久市外在住者であることもありますが、この制度は全く知りませんでした。「さくさぽ」は24号のようですが、拝見したのは初めてです。今後も継続的に拝見する機会が得られれば、交流に加わるのではないかと思います
講演会や講座等の情報がすぐにわかるのでとても良いと思います
ホームページで見られない人たちへの配慮
良いと思います。日々更新してください

### 問34 サポセンで今後開催して欲しい講座の内容で「その他」と回答した内容

個人として
SNS講座(フェイスブック・インスタ・ライン)
必要に応じ協力したい

先生が、これから人数は増やせないとのこと
意見交換会を開いて欲しい
見ていないので、見てから検討します

### 問35 サポセンへの意見や提案等

特になし
サポセンを知らなかった
当クラブはマジックという特殊なクラブなので、個人で児童館・福祉施設・学校等また会社等の忘新年会、区のイベント、敬老会等々に出ているため、申し訳ありませんが、あまり”サポセン”を利用出来なくてすみません
長年にわたり様々なグループに働きかけ、「つなぐ」という役割を果たされてきました。現在、メンバーの入替等もあり、「親しみ易さ」という点が最も失われたのかなと思います。一方、若い方達への働きかけなども努力されているご様子。より良いサポセンに発展されることを願います
目的(センターの)の再検討
社協、生涯学習との連携
サポセンではなく、市民活動サポートセンターと、きちんと、表記・呼称して欲しい
今号からさくさぼは市内全戸に配布とありましたが、市民全員の方が活動の様子がわかり良い事だと思います
高齢者(福祉)関係は、サロン等各地域であります。子ども達と一緒に出来る活動を企画・実施する所が多くなる事を願います。高齢者は子どもからパワーをいただき、子ども・若い世代は高齢者から知恵をいただけるようになる会を、もっと増やせると良いのでは。別々の会は沢山ありますが、若い世代を育てる取り組みが必要ではないかと思えます
サポセンのスタッフの方々が、我々の活動よりも、より高いレベルの能力を持って欲しい。相談した時に参考になる知見のある方を増やして欲しい。そうすると・・・相談する意味が出てくる。現時点では専門的な部分で相談しやすくなる
このアンケートがあるまで、印刷機の利用以外利用方法を知りませんでした。ここ1か月程の間に2回フリースペースを話し合いのためにお借りしました。職員の方々の対応も温かく、又、開放的なスペースは話し合いの空気も硬くならず、費用もかからず、大変ありがたいスペースでした
”さくさぼ”は幾度か目にすることはありましたが、身近な物に感じられず、見ただけ読んだだけでした。これを機に活用させていただきたいと思いました(私自身が佐久市の住民でないため、他地区のこととなっていて、関心が薄かったこともあります)
以前はフェイスブックの講習又は各団体等の交流会などがあり、他の団体と交流が出来楽しかったです。是非とも復活してください。年末には広告宣伝活動もあり、スタッフの方々にもお世話になり、非常に助かりました
ホームページの作成の講習会をお願いいたします
高いアンテナをはって、情報をつかみつつ、市民にしかける企画力が求められていると思います
サポセンメンバーが変わってから、とっつきにくくなった気がする。笑顔で向えて欲しい
サポセンの認知度、理解度をより上げていく為に 1 広報体制…全体へのPRは勿論ですが、キーワードになる人へのアタックの強化 2 理解度のアップ…より簡潔にPRしていく。 3 フォロー体制のPR(スムーズな連動)…全面的にサポセンがフォローします。市役所の関係部署もフォローします
以前より寄りづらくなった。交流が無い。何をしているかわからない
小学校託児ボランティアネットワーク会議(7/21にサポセンでやった事)にもっと多くの人が出席してもらおうと他の学校の活動が参考になり良いと思う
必要に応じて、考えていきたいと思えます
サポセンのホームページがある事も知りませんでした。これから時々見させて頂きます
自分たちの所属する団体の情報をサポセンにどう発信して良いのかわからない

講演会等のためになる講話内容など掲載して、情報提供して欲しい
身近にあるものの有効活用に心がけたい
野沢会館の2階にあるサポセンは、外側からも入室ができ、机・椅子等で資料を広げることでもできるし、お願いすると、印刷・コピー機が利用できてとてもありがたい。※会計がサポセンでできず、一階の出張所等に払うところが不便
サポセンは市民の文化活動を推進する上にも役立っています
中込公民館の学習グループでありますので、中込公民館の指導により活動をして参ります
どうすれば俳句や短歌に興味を持ってもらえるかが問題
各団体の視察と現状に促したアドバイス
FMさくだいら等メディアを使って市民活動がどの様に行われているかを実際に放送してみてもどうか
たくさんあります。サポセンのあり方について、各団体が集まって、意見交換会を開いて欲しい(各団体の意見を聴く機会を作って欲しい)
内容を早く知りたかった
自主的に活動している団体の「サポート」なので、積極的にイベントなどのお手伝いをするといいいのでは。各団体が必要な時に必要な所へ
上から目線は絶対してはいけません。会員の心を読み取り、取り上げる事、これがグループ作りには一番大切な事と思います。知っていても目線は下におく、人の心を引き付ける1つのことと思います

### Ⅲ. 「佐久市まちづくり活動支援金」について ※ 佐久市まちづくり活動支援金(以下、支援金といいます。)

#### 問42 支援金をどのような事業に活用したいと考えているか

私達の制作してきた図書を今後多くの方に活用していただけるように(高齢者、障害のある方、児童等)音声ファイルのCD製作を検討しています。また、CD貸し出しには専用の再生機器が必要なのですが、現在1台しかなく、増やしたいので、予算として支援金が使えればと考えています
活用はしたいが、その書類提出が面倒そうで先にすすめない(お役所的)
区の立場以外での活用を検討している
地域づくり活動企画の充実
どの様な事業が対象になるのか不明で、「どうせお役所の事だから、手続や対象事業面倒だろうな・・・」と諦めている
点字と点訳ボランティアについて、小中高生や一般の方に知ってもらえるような事業
会報の発行費用として
佐久で頑張っている人々を紹介する事業に活用したい
コミュニティスクール事業の活動資金(見守りグッズ・ボランティア保険掛金・支援ボランティアへの心づくし・・・本来は、教育委員会が直接支出すべきと思いますが・・・)
講演会
コンサート会場使用料、チラシ、ポスター作りなど
社交ダンス
碁の教室作りで仲間作りをしたいと思います
定期演奏会(当団の)
具体的な事業はありませんが、何かそのような機会があったら、活用したいと思います
演奏会を2～3年のうちにしたいと思ってるのですが、その時に支援金があればできると思ってます
現在、当NPOが企画し、毎月クリニック内で開催している「東洋医学講座」「パステルのワークショップ」「押し花教室」に多くの市民の皆さんに参加・体験していただきたい

”心と体と地域を元気に”をモットーとして掲げている当NPOとして、支援金事業を活用し、地域の皆さんの健康づくりに貢献できればと考えています
ふれあいサロンのようないつでも気軽におしゃべりしてお茶を飲める場所と、困り事があつたら地域包括や他の所につなげられるサポートができる所
今、東小の部の手伝いに年3回6～9人位で行っていますが、他にもあるならば、他の学校・施設などへもいつてさせてもらいたいです

#### 問43 支援金を「活用したいと思わない」理由で「その他」と回答した内容

自己負担金の確保が難しい
佐久市に住んでいても、事務所が市外のため
交付対象団体としての資格がない(会則など)
今、特に必要と考えていないので(サークル内容で)

#### 問44 「申請書類の作成等が大変」、「公開プレゼンテーションが大変」と感じる内容

書類作成ができない、難しい
自己資金が多くないと取り組めないのが大変
支援して頂いてまでのイベントが思いつかず、小さな活動範囲となっています。自分達の会費とコラボ先との協働で何とかやりくりしているのが現状の団体でございます
今以上会の運営に時間をとり、何かを行うのは家族が反対するので無理です
実際に利用を検討したことが無いので、イメージとして「大変」かなと感じる程度
県の支援金に比べて細かい印象。出す金額の割に提出書類や規制・条件が厳しい。決まるまでに拘束される日数が多い
作成方法のアドバイス、説明をして欲しい
経験が無い、申請したことが無いので、どんな感じなのかわからない
団体規則がまだ出来ていない。予算・決算書が整備されていない(今のところ)
私が他に入っているグループが支援金を頂いているので、申請書類の内容は分かっているのですが、まだ自分たちの活動だけで、ボランティア活動や地域に貢献をしていない為、用紙に書き込めない部分が沢山ある
補助額を3分の2くらいにしてほしい。資金を持って活動を始める団体は少ない
「まちづくり」のためにはいろいろな活動をするボランティア団体が必要。育成のための支援を充実して欲しい

#### 問45 こんな「支援金」制度があれば使いたい、また、現在の支援金制度で改善してほしい点(具体的に)

特になし
自己負担を減らしてほしい(補助率を上げてほしい)
わからない
支援金は必要ない
こども食堂など食材が必要な活動に対して、「食材は不可」になっているのは困る
参加金収入を自己資金に充当できれば資金不足で立案できない件に対応できるのでは
佐久市以外でも実施している活動に対しての支援金が欲しいです
他人(人様)のお金を使うのは難しいです(会費も含め)
これからは支援金制度を使っていきたいと思います
他の団体で、「お手玉」や「布絵本」を作り、公共の団体、図書館等に寄贈しております。出来たら材料費のみでも補助いただける制度があれば、とても助かります

まだ制度の内容が良くわかっていませんので、来年度に向けて調べて利用できるものなら利用させていただきたいと思います
団体の活動助成金が支給できるような支援金制度があればいい(例:社協のボランティア活動に助成金を出すところがある)
もう少し規制や条件をゆるくしてほしい
会で唯一お金がかかるボランティア保険は、対象外だと以前言われたので、利用のしようがない。2分の1では少額のため、大した支援にならない
申請の方法が簡単
支援金制度について、市民により知らせること→より知ってもらうこと→より理解してもらうこと。まずは文書、内容が簡潔であることが必要です。*改善できる点は即やってみましょう…主役は市民1人1人です
なぜ3回かわからない
評価される方は、現場に足を運ばれるべきかと思います。机上で評価されても、正直意味がないと思いますし、お互い時間ももったいないと思います(事業終了のプレゼンのことです)。気にかけていただいて、情報をいただけたことは、大変感謝しております
セミナーを中心に活動しているが、講師料が払えない。講師料を補助してくれる制度を作ってもらいたい
佐久市まちづくり活動支援金制度の各団体等への情報提供
「コミュニティスクール活動支援金」という考え方はないでしょうか
グローバル社会、移住が多い(勤務地が市外など)ので、佐久市が含まれる佐久地域に該当していれば制度が使えるようにしてほしい
私自身は良く分からないのですが、コンサートを一緒に行っている兄弟グループの方が申請して利用させて頂いております
コーラスグループなので、他(公民館以外)の施設でのコンサートなどの会場使用料など支援があればありがたい
佐久で唯一(東信地方で唯一)のプロ囲碁棋士になった、浅科出身の柳沢五段を招いて講座を開きたいが、支援金の対象になるのかどうか。その場合、毎年支援金が申請できるのかどうか
サポセンについて、また、支援金についての情報を得て、これからもより良い活動ができるよう、努力をしていきたいと感じました。今後ともよろしく願いいたします
会員数が少ない会には、活動費だけでなく講師等に支援金を出して欲しい
どのような団体がどのような時にどう利用できるのか、上限はどのくらいまでか(少額補助事業とあるが…)もう少し詳しく知りたい
グループの人数が少ないため、講師のお礼に頭を悩ませている
公民館活動で認定されているグループなので、野沢会館を利用させて頂いているので、ありがたいと思っております
会の文化祭等への参加への支援金で、会の活動を活発化させたい
同好会活動の会場費無料はありがたい
同好会活動の活動費補助金があると嬉しい
公民館の学習グループ活動に、「佐久市まちづくり活動支援金等」が該当するか教えて頂ければと思います
活動資金に限度額があるようなので、評価の低いグループなどには、制度があっても利用できない
既設の学習グループにも支援金制度が適用されるとよい
市民活動に支援金を利用できる事は良い点があると思います。支援金利用によって、市民活動がどのように変化したのか、単純にプラス、マイナスとは言えないかもしれませんが、その結果を検証する事はしているのでしょうか
今こそ市民の活動力を、災害時の市民の生命を守るために活動することが求められているように思います
大きな鏡があるレッスン場が欲しい
公民館に入っていない団体も、もう少し安く公民館を使用させて欲しい

交流会開催時の経費補助
会員で使いたいフラ用具など支援金があれば揃えたいです
高齢者になり、公民館に来ることが大変です。公民館までの足の確保をする支援
現在の状態で一応満足していますが、支援制度の件は研究してみたいと思います！！
団体等に制度について知らせて欲しい
支援金制度の資料もついていましたが、実際に交付された事業も良く知らず、具体的なものも考えつきませんでした。すみません。今後、サポセンを含め勉強させていただきます
税金の無駄使いにならないように出資して下さればいいです
今の所わかりませんが、テープやカセットなど自分の物を使用しています。これらの物を会で持っていたいと思います。また、ロッカーなどが欲しいです
支援金って、公民館学習グループにも出るのですか???
陣屋日記他、地域古文書の解読文を活字化して、保存保護して欲しい
パソコン(新しい物)購入のための支援金
当会は会員が10%、講師が90%、植物山野草を種子蒔きし、挿木などして増殖し教材とし、時季に合った草花を提供し、鉢物に植替し、年会費だけで講師代金と教材費で運営出来ています
入場料があるイベントでは、事業費全体の不足分の2分の1が補助される。入場券売り上げが増えれば補助金が少なくなる。物品を販売するイベントでも同じことが言える。補助対象のあり方を検討して欲しい
いろいろな団体があり、中には事業立ち上げに資金が必要で、ある程度軌道に乗れば収益で続けられるという団体もあると思うが、ほとんどは会費などで運営している。これらの団体の活動を援助するためには、継続的な資金援助が必要と思う
グループの中には佐久市の方もいますが、たまたま今回の代表者である私は市外の者です。なので、佐久市のいろいろな活動を知る機会がなく、あまり参考になる回答ではなくすみません
創錬センターをボランティアで利用する場合、会場費を半額にして欲しいです。例えば、参加費500円以下は無料のランクで会場費を払うなど金額によって分けていただいてもよいと思います
私達団体の活用させていただいている支援金のほとんどは、事業活動の中で使用させていただいているものがほとんどで、特に不満等はありません
募集期間をもう少し長くしてほしい
段階的に発展できる事業にとっては、3回の申請は少ないと感じるので、複数年の計画に対して交付決定を1回で済ませるといった方法も検討されたい(1年ごとの実績報告は当然だし、交付申請も同様だが、複数年の助成、支援金が確約されることで、事業を安定して発展させられると考える)
結果的に、書類の作成手続きの労力が大きかった割には、交付額が少なかった。よって、費用対効果の観点より、2度目は申請していません
支援金の申請書を提出する前に、職員の方が丁寧に助言をしてくださいましたが、助かりました。今後も続けていただけるとありがたいです
活動資金があれば活動を始められる団体は多い。ぜひ支援を充実して欲しい
申請が大変。もっと自由に使える(サポートしてくれる)支援金が欲しい。また、入場や参加費として入金があると、経費から引かないといけないので、努力すると支援金が減るとい形になってしまう
ミシンの事で買っていただいたりするのにも大変でしたので、そのような時に何かしていただけたらと思いました
地域の小・中学生を対象に囲碁教室を開設したいと考えている。教材・用具の購入に支援が欲しい

# 「市民活動」に関する 市民活動団体アンケート調査のご協力をお願い

佐久市長 柳田 清二

拝啓 皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

佐久市では、市民と行政が、それぞれの役割と責任を認識しながら、地域の特徴を生かした魅力あふれる協働のまちづくりを行うため、「佐久市協働のまちづくり計画」に基づき、協働のまちづくりの施策を推進しています。

協働のまちづくりを推進するため、佐久市市民活動サポートセンター（以下、サポセンといいます。）などの活動拠点の整備をはじめ、佐久市まちづくり活動支援金（以下、支援金といいます。）の創設など、市民や市民活動団体の自主的・自発的、自立的な活動の活性化に向け、財政的な支援も含めた取組を進めています。

このアンケート調査は、市内の市民活動団体の活動の現状・課題などについて把握するとともに、協働のまちづくりの施策について、今後のあり方を検討するための基礎資料とするため、実施いたします。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、アンケートにご回答をいただきたく、お願いいたします。

なお、誠に勝手ながら、アンケートの回答の締め切りを、

**平成30年8月24日(金)**

とさせていただきますので、同封の返信用封筒にてご返送くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。（※切手は不要です。）

ご不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

敬具

平成30年7月

このアンケート調査は、サポセン登録団体、公民館の自主学习グループ、NPO法人、佐久市まちづくり活動支援金活用団体の皆さんにお送りしています。

ご回答いただきました内容は、全て協働のまちづくりの施策の基礎資料として集計することのみに使用し、他の目的に利用することは一切ございません。

また、この調査により得ました情報及びご意見につきましては、秘密を厳守し、プライバシーの保護に万全を尽くします。

佐久市役所 企画部 広報情報課 市民活動係  
〒385-8501 佐久市中込 3056 番地  
電話 0267-62-3075（直通）

以下の質問について、当てはまる番号に○、またはご記入をお願いします。

## 1. 「団体の状況」について

貴団体名	
------	--

問1 貴団体の活動頻度についてお答えください。

1. 週5日以上（ほぼ毎日）	2. 週2～3日	3. 週1日程度
4. 月2回程度	5. 月1回程度	6. 年6回
7. 年に5回以下	8. 現在は活動していない	

問2 貴団体の活動上、抱えている課題、問題点はありますか。

1. ある →問3へ	2. ない →問8へ
------------	------------

問3 「問2」で「ある」と回答された方にお聞きします。

活動上で抱えている課題、問題点は何ですか。（複数回答可）

	<p>1. 組織の運営                      2. 会員・メンバーの確保                      3. 企画立案</p> <p>4. 広報・宣伝                      5. 活動時間の確保                      6. 活動場所の確保</p> <p>7. 活動の継続                      8. 活動の自己評価                      9. 活動資金の確保</p> <p>10. 情報の収集                      11. 人材育成                      12. 専門知識</p> <p>13. 他団体との連携                      14. 主催するイベントや活動に人が集まらない</p> <p>15. メンバーのやる気                      16. 行政と協働したいがその方法がわからない</p> <p>17. その他                      (                      )</p>
理由	

例：「団体の効率よい年間計画を立てたいが、参考にするべき先進事例を知る機会がない。」



**問4 課題、問題点を解決するために、どこかへ相談に行きましたか。**

1. 行った →問5へ

2. 行かない →問6へ

**問5 「問4」で「行った」と回答された方にお聞きします。**

**どちらに相談に行きましたか。(複数回答可)**

1. 市役所

2. 県庁・佐久合同庁舎

3. サポセン

4. 公民館

5. ボランティアセンター

6. その他 (

)

→ 問7へ

**問6 「問4」で「行かない」と回答された方にお聞きします。**

**相談に行かなかった理由はなんですか。**

1. 相談場所がわからない

2. 自分達で解決できた

3. その他 (

)

**問7 貴団体の課題、問題点を解決するために取り組んでいる(取り組んだ)ことはありますか。具体的な内容をご記入ください。**

例:「より多くの方に活動に参加してもらうため、サポセンのホームページに掲載してもらっている。」

**問8 団体活動のために、どのような情報を集めていますか。(複数回答可)**

1. 相談・支援機関について 2. 他団体の活動について 3. 講座・研修開催について

4. イベント開催について 5. 法律・制度について 6. 助成金等金銭的支援について

7. 他組織との協働について 8. 活動場所情報について 9. 備品・機材の貸与について

10. 特になし

11. その他 (

)

**問9 貴団体からどのような情報を発信していますか。(複数回答可)**

1. 団体の活動紹介	2. 会員募集・スタッフ募集・ボランティア募集
3. イベント開催案内	4. 特になし
5. その他 ( )	

**問10 貴団体ではどのような方法で情報発信をしていますか。(複数回答可)**

1. ホームページ	2. Facebook	3. ツイッター
4. Instagram	5. メール	6. チラシ
7. ダイレクト・メール	8. その他 ( )	

**II. 「佐久市市民活動サポートセンター」について**

※ 佐久市市民活動サポートセンター（以下、サポセンといいます。）

**問11 市民活動団体を支援するために、サポセンがありますが、ご存知ですか。**

1. 知っている →問12へ	2. 知らない →問25へ
----------------	---------------

**問12 「問11」で「知っている」と回答された方にお聞きします。  
サポセンを利用したことがありますか。**

1. ある →問13へ	2. ない →問24へ
-------------	-------------

**問13 「問12」で「ある」と回答された方にお聞きします。  
サポセンを利用してどれくらいになりますか。**

1. 半年未満	2. 半年以上1年未満	3. 1年以上3年未満
4. 3年以上5年未満	5. 5年以上	

**問14 サポセンの利用頻度をお答えください。**

1. 週1回以上	2. 月1回程度	3. 2～3ヶ月に1回程度
4. 半年以上に1回程度	5. その他 ( )	

**問15 サポセンを利用する理由は何ですか。(複数回答可)**

- |                    |                   |               |
|--------------------|-------------------|---------------|
| 1. 立地条件がよい         | 2. 交通の便がよい        | 3. 印刷機等がある    |
| 4. 講座を受講できる        | 5. 団体の情報を発信できる    | 6. 他団体と交流ができる |
| 7. 活動に関する相談ができる    | 8. フリースペースの使用料が無料 |               |
| 9. 市民活動に関する情報が得られる |                   |               |
| 10. その他 (          |                   | )             |

**問16 サポセンでよく利用する設備やサービスは何ですか。(複数回答可)**

- |             |              |             |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. フリースペース  | 2. 印刷機など     | 3. パソコンコーナー |
| 4. 資料コーナー   | 5. パンフレットラック | 6. 講演会・講座   |
| 7. 活動に関する相談 | 8. 団体交流会     |             |
| 9. その他 (    |              | )           |

**問17 サポセンを利用(相談、講演会、交流会等の事業への参加を含む。)して良かったと思われる点は何ですか。(複数回答可)**

- |   |                        |               |
|---|------------------------|---------------|
| 1. 市民活動について関心が深まった                              | 2. 新たな活動を始めた           | 3. 活動の拠点ができた  |
| 4. 継続的な活動がしやすくなった                               | 5. 会員が増えた              | 6. 必要な情報が得られた |
| 7. ボランティアの参加者が増えた                               | 8. 他の市民活動団体の人と知り合いになった |               |
| 9. 他の市民活動団体と連携ができるようになった                        |                        |               |
| 10. チラシコーナーやホームページなどの活用によって、自分達の活動を知ってもらうことができた |                        |               |
| 11. 自分達の団体が主催するイベント等の参加者数が増加した                  |                        |               |
| 12. ミーティングの場所を探したり、印刷物を作るための苦労が軽減した             |                        |               |
| 13. 講座や相談により、団体の運営や活動に役立ち、活動上の問題が改善した           |                        |               |
| 14. 行政と活動について話がしやすくなった                          |                        |               |
| 15. なし  | 16. わからない              |               |
| 17. その他 (                                       |                        | )             |

**問18 サポセンを利用した結果、貴団体の事業展開や組織の運営にどのような効果がありましたか。(複数回答可)**

1. 事業内容充実	2. 会員増加	3. 参加者増加
4. 他の団体との交流が活発になった		5. 知ってもらえた
6. 人材育成	7. 効果なし	
8. その他 (		)

**問19 サポセンの開館時間についてお聞きします。**

**現在の開館時間(午前9時から午後8時)について、どう思いますか。**

1. 現行どおりでよい →問21へ	2. 見直した方がよい →問20へ
-------------------	-------------------

**問20 「問19」で「見直した方がよい」と回答された方にお聞きします。**

**開館時間について、ご希望の時間と理由をご記入ください。**

	時	分	から	時	分
理由					

**問21 サポセンの休館日についてお聞きします。**

**現在の休館日(月曜日、月曜日が祝日の時はその翌日)及び12月29日から1月3日)について、どう思いますか。**

1. 現行どおりでよい →問23へ	2. 見直した方がよい →問22へ
-------------------	-------------------

**問22 「問21」で「見直した方がよい」と回答された方にお聞きします。**

**休館日について、ご希望の曜日に○をし、理由をご記入ください。**

	月	・	火	・	水	・	木	・	金	・	土	・	日
理由													

**問23 サポセンのどのような点が評価できますか。(複数回答可)**

1. 相談機能	2. 使用料の安さ	3. フリースペースの提供
4. 利用しやすい開館時間	5. 印刷機などの設備・備品	6. 活動拠点
7. 利用団体間の交流	8. 情報の発信	9. 情報の収集
10. 役に立つ講座・研修等	11. スタッフの対応	12. 自分の活動団体の宣伝
13. 助成金情報	14. 特にない	
15. その他 (		)

→問25へ

**問24 「問12」で「ない」と回答された方に、サポセンを利用しない理由をお聞きします。(複数回答可)**

1. 必要ない (理由をご記入ください)	2. 開館時間・開館日があわない
3. 他施設利用 (理由をご記入ください)	4. 遠い
5. 狭い	6. その他 (
	)
理由	

**問25 サポセンにおいて、今後充実して欲しい機能(事業・サービス)をお聞きします。(複数回答可)**

1. 市民活動マネジメント相談	2. 人材育成事業 (講座等)
3. 活動の場の提供 (貸室・フリースペース・設備等の充実)	
4. 連携・交流促進 (フォーラム・交流会等)	5. NPO法人・認定NPO法人に関する相談
6. 協働コーディネート (団体同士・団体と行政・団体と企業・団体と地域等)	
7. 市民活動に関する情報収集・提供 (団体情報・助成金情報など)	
8. 情報発信 (機関紙・ホームページ・ブログなど)	9. 現状のままでよい
10. その他 (	)

問26 サポセンの情報について、ご覧になったことがあるものを教えてください。

(複数回答可)

1. 機関紙「さくさぽ」	2. サポセンからの郵送によるご案内	
3. 新聞、かわら版	4. サポセンのチラシ	
5. サポセンホームページ・Facebook		
6. 公共施設（サポセン以外）にある講演会・講座等のチラシ		
7. 市広報紙	8. 市ホームページ	9. FMさくだいら・ケーブルテレビ
10. さくネット	11. 口コミ	12. 見たことがない
13. その他 ( )		

問27 「問26」で機関紙やホームページなどをご覧になったことがあると回答された方にお聞きします。ご覧になってどう思いましたか。

1. 満足		2. どちらでもない	3. 不満（理由をご記入ください）
理由			

→ 問29へ

問28 「問26」で「見たことがない」と回答された方にお聞きします。

見たことがない理由をお聞かせください。

1. 知らない	2. 興味がない
3. その他 ( )	

→ 問33へ

問29 サポセンのホームページ・Facebookをご覧になったことがある方にお聞きします。どの程度ご覧になっていますか。1つだけ○をしてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に3～4回程度	3. 週に1～2回程度
4. 月に1～2回程度	5. 2～3か月に1回程度	6. 年に1～2回程度
7. その他 ( )		

問30 サポセンのホームページ中で、下記の1～12のどの項目を良くご覧になりますか。(複数回答可)

1. PICK UP	2. 新着情報	3. イベント情報
4. サポートセンターのご案内	5. 市民活動団体情報	6. 活動お役立ち情報
7. センターからのお知らせ	8. リンク集	9. かんたん窓口
10. 団体をさがす	11. 掲載情報をさがす	
12. その他 (		)

問31 サポセンのホームページ・Facebookで知りたい情報はすぐ見つかりましたか。1つだけ○をしてください。

1. すぐ見つかった →問33へ	2. 探すのに時間がかかった →問32へ
3. みつからなかった →問32へ	

問32 「問31」で「2. 探すのに時間がかかった」「3. みつからなかった」と答えた方にお聞きします。知りたかった情報をご記入ください。

--

問33 サポセンの機関紙やホームページについての意見・感想などをご記入ください。

--

**問 3 4 人材の育成や団体への支援のために、サポセンで今後開催して欲しい講座の内容をお聞きします。(複数回答可)**

1. 市民活動入門	2. 企業家養成	3. ワークライフバランス
4. NPO会計	5. 人材育成	6. 組織運営
7. 協働促進	8. ホームページ・ブログ作成	9. チラシ作成
10. NPO立ち上げ	11. なし	
12. その他 ( )		

**問 3 5 サポセンへの意見や提案等がありましたらご記入ください。**

### Ⅲ. 「佐久市まちづくり活動支援金」について

※ 佐久市まちづくり活動支援金（以下、支援金といいます。）

**問 3 6 市は、市民活動団体への資金面での支援として、市民活動団体が行う公益的な活動を対象に支援金事業を行っていますが、ご存知ですか。**

1. 知っている →問 3 7へ	2. 知らない →問 4 5へ
3. 聞いたことはあるけど、内容はわからない →問 4 5へ	

**問 3 7 「問 3 6」で「知っている」と回答された方にお聞きします。**

**支援金は、1事業につき申請が3回までとなっていますが、適当であると思いますか。**

1. 多い	2. 適当	3. 少ない
-------	-------	--------

**問 3 8 支援金の交付額は、交付対象経費の2分の1以内としています。適当であると思いますか。**

1. 多い	2. 適当	3. 少ない
-------	-------	--------



**問39 支援金事業を活用したことがありますか。**

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 活用したことがある →問40へ | 2. 活用したことがない →問41へ |
|--------------------|--------------------|

**問40 「問39」で「活用したことがある」と回答された方にお聞きします。  
金額、回数、内容についてどのように思いますか。**

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 現行どおりでよい | 2. 見直した方がよい |
|-------------|-------------|

→ 問45へ

**問41 「問39」で「活用したことがない」と回答された方にお聞きします。  
今後、この支援金事業を活用してみたいと思いますか。**

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 活用してみたい →問42へ | 2. 活用したいと思わない →問43へ |
|------------------|---------------------|

**問42 「問41」で「活用してみたい」と回答された方にお聞きします。  
どのような事業に活用したいと考えていますか。**

--

→問45へ

**問43 「問41」で「活用したいと思わない」と回答された方にお聞きします。  
それは何故ですか。**

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 必要がない →問45へ          | 2. 申請書類の作成等が大変 →問44へ |
| 3. 公開プレゼンテーションが大変 →問44へ |                      |
| 4. その他 ( ) →問45へ        |                      |

問44 「問43」で「2. 申請書類の作成等が大変」「3. 公開プレゼンテーションが大変」と答えた方にお聞きします。大変と感じる内容を具体的にご記入ください。

問45 こんな「支援金」制度があれば使いたい、また、現在の支援金制度で改善してほしい点（具体的に）等ご記入ください。

以上でアンケートは全て終了です。長時間にわたりご協力ありがとうございました。  
同封しました返信用封筒に入れ、8月24日（金）までにポストへ投かんしてください。